語

彙

索

一.この索引は. 石山寺蔵佛説太子須陀拏經平安中期點 、所謂漢語形容動詞は、これを一語とせず、體言と助 を區別せず、一括して收めてある。從って、原本にお 補讀した語や漢字の讀みを推薦した語を網て收めた。 詞とに分けて見出しに立てた いて假名が附されてある語は無論、訓護文作成に當り したものであって、和語と字音語、自立語と附屬語と に用いられている総ての語を、訓讀文に基いて、收載

一、所謂助動詞「タリレ・「ナリ」の連用形「ト」・「コ」

は助詞「ト」・「ニ」に收載してある。

一、複合語を見出し語とした場合には、下位要素を参照 項目として掲げた

一、各項の記載形式は、見出し語・訓讀文の用例・用例 の所在を示す行数とした。

一、見出し語は、和語・字音語ともに片假名で示し、原 則として歴史的假名遣に従った。

一、見出し語の直下には、用例中に見られる當該漢字の

思われる注記は、

縮てを()に包んで示した。 活用形式その他、 必要と

一、見出し語の排列は、五十音訓とした。

一、和語と字音語とが同音の場合には、和語を先に字音 語を後に置いた,又和語の自立語と附屬語とが同音の

場合は自立語を先に置いた。

一、不讀字は、一括して語彙索引の末尾に置いた。 、用例の所在は、訓讀文の所在標示に従った。この爲 に、語によっては、原本の行數と一行の食違いが生ず

ることもある。例えば、削護文 38 年太子(三)『答(ヘタマハク)・

では、「太子(三)」までが第3行となっているが、原

一、用例の掲出法は、凡そ左の如くである。 本では「大子(三)」は第38行にある。

1、用例は、活用語については活用形に分ち、その上 但し、同一用例が連續する場合、これを一箇所に纏 で出現順に掲出した,非活用語は出現順に掲出した.

2、同一語であって、 讀添えの訓と漢字の訓とがある 場合は、黄添えの方を先に置いた。

從って少畫から多畫に排列した。は、漢字毎に用例を纏め、漢字の排列は、畫數順に3、周一語で、二種以上の漢字が用いられている場合

で訓護文と異なる。用例の表記は原則として訓護文に従ったが、左の點

るものに限り()を附けて補った。ではこれを示さなかった。但し、一部分に附削のあ創薦文では()を附けて補ったが、語彙索引の用例1.傍訓について、原本にまったく附訓がない場合、

句讀點・返點は省略した。(、訓讀文に註記した「再讀」「重複」等の註記や、

一、用例の長さに、文節單位を原則としにが、必ずしも

は、その参照項目を原則として省略した。、参照項目に對する正見出しが相乏に近接する場合に從わない場合がある。

謝申し上げる。 久薫氏・山本眞吾氏の助力を得た。記して深た。索引の整備に際しては、原卓志氏・榎木[附記]当該語彙索引の第一次稿は松本が作成し

•	アカレ(別)	1970日	ガル	アガル (哆) →ヲドリア	贖(上)て 372	アガフ(贖)	を食じたまり か	アイネムス(哀念)	qr	変重(シ)にまふ「之」	愛重(シ)にまが 8	アイヂウス(瓊重)	愛する 270	アイス(食)	受借する 66	アイシャクス(竣借)			r	
	脚	脚を	脚(ヲ)	足の	アシ(足・脚)	欺(力)不[世]	アザムク(欺)	調力以实力 28	アザケリワラフ	明に	アキラカナリ(明)	要要キ	アギトク(嚶嚶)	製かる手	刻分して	擧(ケ)て	辱(ケ)	縞ケて	アグ(縞・琴・剱	別 _と を
	226	91 92	55 56 59	303		64		228 232	(調唉)	<i>3</i> 85	2	217		59	55 56	266 367	86	210	9	145
	アタヘアタフ・アヒ	アタフ(乞・丐・奥)→	直は	アタヒ(直)	敵の	敵を	敵(ヲ)	敵の		アタ(怨・敵)	阿周陀か	阿周陀と	阿州陀者	アスダ(阿州陀・	朝よる	アシタ(朝)		悪(シ)ケレと妖[而	悪(シ)きコト	アシ (悪)
	・アヒ	奥) →	379 380		413	110	82	46 81	423		196	194	433	阿周陀)	309		347	(元)	345	
	與ヘヘンて	與へつては	與(へ) た 型と	與(<)たまや	與(へ) た。星(之)	與(く) た里や	與(へ)でなト	與(へ)つ	與へへして	與(<) て者	與(<)むに	與(< 4)耶	與(へ) 不ルコト め	與み 不る(コト)	與(<) 不者	丐へた 記	西へタリ	乞(个) ョ	フ・ホトコシアタフ	アタフ・サヅケアタ
	104	103	102	102	88	- 88	86	85	73	69	270	252	141	141	71	400	398	339	ソフ	9

能(八)不(也) 34	アタフ(館)	與(フル)こと 34	與(フル)に 16	與小とも 22	與(ア)可(カラ)不 8	與小 44	與(ヘ)て 413	與んては 30	與(へ)つと 34	與(へ)てむと 30	與(へ)つと 36	與(へ)つ 24	與(へ)て 28	與(へ)にまへと 202	與(へ) つ 170	與べつて	與(へ)だまふ	與くへうたまれとの	與(く)たきか ははは	茶三卯 索引第
アツム(會)	集 を議(川) て 48	アツマリハカル(集礒)	勢(ケ)れは 131	熱し	アツシ(熱)	省る 93 93	宮 る ル 92	賞リン で 307	中ず レ ル 312	中がコトに	(アタルト) 381	アタルト 300	アタル(中・當)	中以 に 312	アタリ(中)	123	丐(へ)與(へ) タレハ	アタヘアタフ(写與)	能(八)不	;
相與人け翌と	相與へつにきへと	相與ル不(ラム)や	アヒアタフ(相與)	弁て	アハセテ(弁)	粟(ヲ) ***	繋び	アハ (粟)	岦	量影	アニ (登)	阿難	阿 <u>難</u> (二)	アナン(阿難)	快ラムトス	アナヅル(快)	食って	アトラフ(産)	會(メ)しむ	
357	74	<i>2</i> 73		211		48	415		420	345		434	430		<i>15</i> 1		391		48	
相知られりけずトイ	アヒシルへ祖知)	相随(上)て 1517	アヒシタガフ(柤賾)	相食噉する 216	アヒジキタムス(相食喚)	相避(り)て 388	アヒサル(相避)	相娱楽して 34	相架乗したまびて	らむと	祖娱集(シ)たてまつ	アヒコラクス(相奴祭)	相試(ミ)つと 80	アヒココロミル(相試)	相勞(リンて	相勢(リ)て 58	アヒイタハル(相符)	27 1	相與(フル)こと	京 ·

競争索引 ヘアタフーアリン	ひて	逢りぬ	(E) & 164 169	値つる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	相遠離することは34	リス(相遠離)	形和(シ)て 町アヒワス(相和)	相労問せよ	アヒラウモンス(相労問)	思見令(メ)たまへ 39	相見にまつ 303	根見にてまつまて 25	アヒミル(相見・思見)	相連不令(メ) 24	アヒツラヌ(相連)	間 に id	アヒダ(間)	相政代する(二) 5	アヒセイバツス(相征代)	テ
	過を	過 .	アヤマチ(過)	アヤシ	阿罗	アモ(阿母)	でなって	アメノシタ(天)	普(ク)	増く	アマネク(普)	甘き /90	甘く	アマシ(甘)	敢て 98 1012 114	肯で	アヘテ(片・敢)	仰き呼(ヒ)て	アフギョバフへ仰呼	遺へ豆
٠	287	122 148	30	24	317	6.	3 63		197	115		192 196	129		389 390	378		301	•	<i>2</i> 91
	アリ(在・有)	湾(ヒ)て	洗ふ	アラフ(先・巻)	非す	非(ス)[也]	非す	非さら(ム)せ	不す。日本	不好す	アラズ (不・非)	非して色し	アラジ(非)	魔く	きり	アラシ(蹇・麤)	歩み挽イテへ而し	歩み行(キ)て[而]	アユミユク(歩行・歩挽)	過(ヲ)
		342	222		349 357	280	217	180	270	166		180 183		347	225		(63	172	歩挽)	416
二九	在(川)しときには	在(ー)つる	在(二) ては 128	在らむをは	在ラ不ら(公)耶	在らむをは	在らむへこは	•	暇アルヘシ可し(ヤ)	1	野アリ	功徳あず	菓あず	願(アリ)	意あるて	良久(シク)あまて	力ァリッ	カアテ	如くりにアラオらム耶	所アラ(ム)と
	/50	<i>13</i> 7	128 129	142	107	71	40	·178	-	225		207	190	37	3 99	90	84	49	149	59

有ら木	有らむ者	有らむは	有らむ者は	有らむヲハ	有(ラム)と	在(ル)か如(シ)	在(ル)をは	在るト	在(ル)をは	在(ル)こと	在るをは	在るをは	在(ル)をは	在豆	在(二)と	在(二)	在(三)ては	在(川)て	在(リテ)	第三部 索引幕
/43	140	<i>13</i> 8	116	104	57	420	331 338	316	1 27 256	196	.60	46 48	38	219 309	202	1 75 197	393	314 318 406	199	
有(川)	有夏	有(二) 45 47 51	有(り)て[而]	有望けむ	有(リ)て	有(三) テ拗	有リナムや	有(リテ)	有(=)て	有(三) つるか	有里き	有(ラ)未	有(ラ)未(世)	有(ラム)とは	有(ラム)と	有(ラ)者	有(ラム)と	有ら(人)者には	有(三)未	
149	<i>13</i> 2	56 //3	390	286	245	196	141	96	91 91	84	71	304	<i>2</i> 83	269	251	232	<i>2</i> 01	188	148	
アリトコロ(在處)	有れはか	有れとも	有る	有(ル)こと	有るか「子」と	有るを	有(ル)こと	有る所のモノ	有る(こ)は	有(ル)こと	有が別	有る時には	有ル耶と	有る	有るには	南ナリ	224 309 323 337 347	有(一) 1814193	有型	
	J22	117	419 419	364	34 5	318	<i>3</i> 05	271	2 70	241	236	219	196	171 176	166	49	370 384 405	/94 /95 223	165	
何-之-如(ニ)せむと	何(こ)せむと	イカニセム(何・何之如)	イカニシテカ(奈何)レイカシテカ	何(こ)	何(三)	イカニ(何)	何なる	イカナル(何)	奈-何シテカ	イカシテカ(奈何)		イ		毒し	アヲシ (青)	或(ハ)	或は	アルイハ(或)	在處を	{ı(o
と	91	之処)	シカ	361	261		3 73		293					225		382 382	93		<i>3</i> 20	

路乗索引(アリトコローイタル)	イクバク(幾・幾何)	悶(へ) て	イキタブ(悶)	表分 テ	恚 儿子)	志(川)て124 246	独ラ不耶 ガ	イカル(忿・恚)	大ジク 89	イカメシ (大)	奈何のさせる	条-何(三)そ 5130	云句(三)そ 48	云句(ニソ) 198	云何(ニソ) 138	云何(二)そ 97	何(三)そ	何)	イカニゾ(何・云何・奈	
n)	至(ス)(留しき呼	イタス(至・作・致)	痛し	イタシ(痛)	大りのするか	太小劇がくク		女一劇 クシテ	イタシ(太劇)	石の如く	イシ(石)	諫(メ)て	疎(メ)にまん	イサム(諫)	池の	池 le ld	池	イケ(池)	幾何の	幾の
	/22		266		236	23	110			148		.370	146		315	215	190		199	379
	イタミカナシブ (感激哀)	感-激(シ)て	イタミイタム(感激)	疲	イタミ(疲)	辫(川)て	タハル	イタハル (勞) →アヒイ	出す	出(シ)て	出(サ)令(メ)に	出さ合(メ)て	t	出(サ)命分にませて	イダス(出)	致せず	致す	作シにまか	作りシ	至セルな型
	(感激哀)	324	心激)	265		292		▼アヒイ	75 221 382	267 276	にまり115	99	70	まかて		429	127	264	195	<i>3</i> 71
(3.0	到(三)にまひぬ	至れとも	至る	至(ル)	至(リ)て	至(二)なは	至(リ)て	至(二)ぬ	至(リ)て	至(リ)て	至(川)て	至らしめつ	イタル	キタリイタル・ユキ	(金) → 力へり	イタル(至・到・促・詣・	感・激みを	イタム (感激)		感~激ミ哀(ヒ)て
	181	<i>3</i> 13 321	272 344	250	298 312 312	293	285	254 263	222 223 243	66	54	366		ユキ	イタル	促 詣·	147		387	7

					,		,		,		. .									
出ラたまひて	出分って	デュク・オドロキイツ	イル・イデ	→イディリス・イデ	イツ(出・生・起・發)	一年のみ	イチネンへ一年	一食を	イチジキ(一食	市の	イチ (市)	多し、いけい	設し	詣(一)ぬ	詣(川)き	促ルをは	到(川)て	到(リ)て	到(川)ぬ	第三部 朱引
T 155	57 101 112	ドロキイツ	サル・イ	ス・イデ	起·發)	405		<i>3</i> 96 401		40 42		192	117	243	54	111	427	337	189	幕
イツツ(五)	一千好里	イツセン(一千)	一切の	日切は	イツサイ(一切)	一貫(ヲ) 以(テ)	イツクワン (一貫)	一卷	イツクワン へ一卷	有為力	イツカ (何)	愛テ	後 テゝ	起テて	生化フツ	出(ラ)て	出ってつ	出って	出会て	
	380		439	289		154	0	442	O	<i>2</i> 01		410	<i>2</i> 81	20	215	424	304	29.5 296	177 180	
何等(し)そ	何等(レヲ)	何(L)の	何れの	何(レノ)	何れの	イヅレ(句・包等)	泉の	泉と	泉の	泉を	泉	イツミ (泉)	一百頭に	イツヒヤクトウ(一	安ラ不「也」	イッハル (妄)	部(ヨ)	イッハリ (詭)	五(丿)	
206	38	265	233 238	196 367	58	Ŭ	215 411	210	196	192	190		380	一百頭)	63		260		328	
	暇アルヘシ可し(ヤ)	イトマ (暇)	為上的二力	イドコニカ (爲所)	為一所力	イドコカ(爲所)	大4	分大1 9	イト (大)	受テ去ク(ニ)	イデユク(發去)		出て去ら今(え)にまん	イデサル (出去)	出テ入る	イデイル(出入)	出て入りす	イデイリス(出入)	何等(レ)を	244
178	さ		244		316		131 144 266	74		402		110	1000		212	•	213		3 93	٠

	言(ハク)	言(八)〈 23	言(ハク)	言(ハ)く	言はく	言(ハク)	言はく	日(ハク)	イハク(日・言)	使\ v去1 xx	イヌ (去)	不や	不や[耶]	不や	不ヤ	不や	不(2)	不や	不(七)と	イナ (不)
7	239 240 241 255	234 235 237 237 238	229 231	201 228	199	187	48 56 167	3 710	5	241		420	326	256	230	204	178	88 102 178	377	
	逆々不といかこと	得つ(ルトイフ)	フ	有(ル)こと	とイフ	與(フル)ご	フ	と(スル)こ	發揮フェン	એ 7	有(ル) こと	乞(ハ)む者	欲(ハム) とイテ		相知ら不りけず	イフ(日・字・言・謂)	言はく	言(ハ)く	吉はく	音(ハ)く
	いかこと 48	イフ) 388	3 64	有(い) こと 无(と)とイ	345	與(アル)こと莫(し)色]	321	と(スル)こと莫れたイ	發年フニと(セ)令(メム)	241	有心シと元シとり	, 51	イテ	263	がシーイテ	7・言・謂)	340 368	292 300 301 317	261 266	258
	言ひ(き)	字ひき	る。	ロフ	爲所力在るトイヘトモ			乗と 堀ハ	à	逆へ不と		是分如		逆(<) 不		太子須陀		逆(へ) 不	اع .	聞き知ぐラ
	330 331 333	327 328	260	86		歌喜せ不といふこと 426	375 ,	便 1 烟ハ 不とい ふこと	339	逆へ不といふこと(ヲ)	272	是(し)如くイフコト	250	逆(へ)不といかこと(ラ)	235	太子須陀拏といか(ヒト)	64	逆(へ)不といふこと(ラ)	63	聞き知(ラ)不といふこ
	301 319	244	<i>今</i> 1 83	- 今	争	イマへ今・	无(シ)と雖も	在(川)	イヘドモへ	家は里	家に	イヘ (家)	不審(シ)	イブカシ (不審)	謂(と)て	調ヒシ	言が所	言フ	ィ言 でラ	言う
	320 322 333 340 341 348 358	241 25° 21° 21° 21° 28°	,	•			と野もな			<i>3</i> 98	360		37		187 201 283	! !		51	ì	_

イル(入)→イデイリス・	竪た使む 131	イヨタツ(堅)	残へシクンしてへ而」 35	(戦シクして) 381	イヤシ(賤)	来シナハ 281	坐(シ)て 31	坐 シテ 235	(を)て 159	在すを	在 ス と 244	神といますヘモノラン 158	イマス(在・坐・來)	適シ	イ で り り り り り り り り り り り り り り り り り り	イマシ(乃・適)	女- 今	1€ 43: 43:		二前亲手着
ゥ		因縁に	インエン(因縁)	入レピエて	イレスウ(入坐)	異類	イルイ(異類)	射(ム) と	イル(射)	入れは	入レリ	入る者は	入る	入(リ)て	入(リテ)	入(川)て	入ら使む	ル・ハシリイル	イデイレ・	
		287		267		191		259		193	62	92	173	244 255 427	184	55	375	11	ル・キタリイ	
得かれ	得合(メ) たまぐ	得しめて	得合(人)にきん	得(ム)と	得しむ可(シ)と	得令む	得使(メ)よ	得不い	得(ム)や	得(公)と	得令(メ) よ	得(ム)と	得しめて	得(公)や	得む(トシ)て	得(ム)と 4545	索 ^x シ	·得)↓		
365	358	354.	353	341	<i>3</i> 40	3(309	282	280 305	<i>2</i> 13	188	116 117	//3	///	104	46 46 67	<i>3</i> 719	コヒウ		
得たる耳ばず	得(ツル)と		得つべルトイフ	· 得て	得(タル)時に	得にきは不は	得らずや	得つ	得たも小時は	得たきふこと	得つ可し	得て	得にまひたる	得て	得にまや	得つる者ならは	得て	得不可	得未	()()
377	3 76	368	J		289	2778	265	254	208	207	202	119	83	76	59	<i>\$</i> 3	39	403	39 9	

詰拿索引 ^ イマシーウへ	4()	ウシ (牛)	動く	ウゴク (動) →トビムゴク	憂苦するに	ウクス(憂苦)	受く (ヘカラ)不	ウク(受)	得ヨト	得(4)ことを	得(ルニ)	得(ル)所	得,	得公路」き	得留]き[耶]	得留き那	得當きと	得へき者が	得て	得つ
· ()	<i>2</i> 19		<i>3</i> 43	7	291		421		335	429	379	251	<i>3</i> 83	293	234	201	73	<i>5</i> -1	409	403
	抱(キ)たまふ		抱(力)れたてまつる	抱(カム) ヒ	ウダク	ウダク(抱・懷)し	疑(ハ)む	ウタガフ(疑)	疑	ウタガヒ (疑)	減セ(ヌル)を	去ゥ と てテ	ウス (去・減)	野 リョリ	ウズクマリヲリ〈噂〉	失(ヒンフル)を用っての	失(亡) て	失(ヒ)つ	失(ら)て会トスル)をや	ウシナフ (失)
	392	392	る	378		→ッキ	139		278	•	182	119		307	J	7)6 412	291	n f	85	
	ウックシビ (慈)	空-虚シ	ウツカス(空虚)	週ッジー	押っつ	ウツ (挿・樋)→ブチウ	過チ接(チテ)	ウチウツ(過種)	対] に	中の	中餐		中影の	中多	ウチ(中・内)	轉反	轉(夕)	ウタタ(轉)	懷(キ)て	抱(キ)て
		/23		300	258	チウツ	362		417	156 366 425	/5 5	92 128. 150	79 82	65		180 428	169		417	392
(三五	ウへ(上)	梨	ウバラ (梨)	奪(た)むも	ウバフ (奪)	奪ひ取(ラム)と	ぬ ウバヒトル(奪取)	現(二)	現に	ウツッニ(現)	(後(シ)て	後代 多 シ てテ	後代 ジンて	徒3 シ てテ		後サレたまひ	後サレて	後サレて	ウツス(徒)	慈の
		132		371		369	J	432 435 436	346 431		405	182	179	608	417	てま	2577	236		400

慶 み血ハメリウミ千バム (膿血)	ウマル (生)	美く (美)	馬 馬 を を	ウマ (馬) 諸(ナフ) こと	ウベナフ (諾)	ウベ (諾)	. 上 j . に i: . は	こよの	上 12	第三部 奈兄藤
362 <i>2</i> 83	190 192	129	_{[62} 162	74	33	318	19 ' 224 21'		[63]	49 65 66
楽の如(シ) ウルシ (楽)	ウル〈竇〉 → テラヒウ	賣り着ケ命(メンでもへ	ウリック(賣著)	恕みたてまつら 不	恨(ヲ)	ウラ (下)	敬ひたまは不	ウヤマフ(屈・敬)	空シクナシ	ウムナシ (空)
224 <i>3</i> 78	Ė Ċ	352	389	,	29 0	303	151 42	?	Ιιο	•
エブク(衣服)野頭檀・野頭檀・	要すること	エウス(要)要願すること	エウグワンス (要願)	I	憂べ苦(ヒ)	なる。最苦)でレヘクルシブ(松毒	*** *** *** *** *** *** *** *** *** **		愁(く)にまふことを	ウレフ(梵)
431	104 105	71			<i>2</i> 91 <i>3</i> 21	**	80	292	C	
著(キ)にまふ	著 カレタナリ	置きオク	オク(置・著)→カザリ起き	オク(起)こと	発生プラゼ(セ)令(メイ)	 才	移 モテか	エン (縁)	衣 2 服]	 た服(ヲ)
179 . 405 183 42	40 236	40	カ ザ リ 317	320	令(头4)	•	376	•	- 1	69 70 71

を大きし、クマーナルト	恐(ルラク) は 86	形(儿)ら(ク)は 85	オソルラクハ(恐)	恐る	更(いこ) そ[耶] 3	畏る可し(世) 四	オソル(長・恐)	簡り条へシンひつ 23	オゴリタノシブ(悋実)	解(心)こと 42	オコタル(解)	登す	オコス (登)	送ルに	157	送(り)にてまつる者	クル	オクル(送)→キタリオ	著(ケル)が如し 28	著(ク)こと 100 101 121
5	装備き	感(き)です	オドロク(感・驚)		オドロキオヅ(驚怖	驚き起うて	オドロキイヅ(驚起)	鉄	オドロ(装)	随す	オトス(堕)	畏ち不	ıy *	オツ (畏) →オドロキオ	堕つ	墮(子)ぬ	オツ(壁)	推オシ	オス(推)	を(ルラ)くは
•	89	246		80	₩	21	8	132		220		<i>38</i> 9		キオ	296	80 89		(63		2 81
	生(ヒム)と	オフ(生)	7	追ひ呼んしたてまつる	オヒョブ(追呼)		造し去(二)にまひつ	オヒマル(遺去)	追し逐でで	オヒオフ(追逐)	自(ラ)	オノヅカラ (自)	各 94 154	オノオノ(各)	鬼には	鬼に	鬼(ナラク) 耳が	鬼に	オニ(鬼)	蕎(き)て
	356		262	るつま		395			78		247 429		211 292		280	278	217	226		<i>3</i> 74
144	大(ナル)	オホキナリ(大)	唱へ吐(キ)て	オヘハク(嘔吐)	促-將ヒて	逐フ(ラク)取	r D	逐(ヒ)たまひてき「之」	逐テ	逐(上)たまふらむと	逐(上)たまかなる	<u>琢</u> (上)て]	* 逐ヒ(テ)	オヒヨブ	オフ・オヒヤル・オ	オフ(逐・促将)→オヒ	夏(上)て	受ひ	オフ(夏)	生(上)ぬ
	67		420)	362	. 111	<i>38</i> 4		246			, ₁₂₀	99	•	オ	オヒ	172	172		215

飲食を	飲食(ラ) 176	飲食は 129	(夏(子)	オムジキ(飲食)	凡 さ	オホヨソ(凡)	æし	多(ク)して	多(ク)の	オホシ (多・衆)	396	大に 224 251 264 343 358 374 387	h	大に 127 131 171	U	大に 5T 80 8T 94 95	オホキニ(大)	大(ナル) 37	大なる 181 226	将三市 领马斯
念フ		念(E)なてまつるに	以ファヤヤ	オモフ(以・念・欲)	面に	面を	面(ヲ)	面	面の	面(ヲ)	オモテへ面)	重(クセム)と	オモクス(重)	飲食する	飲食せむ(マク)耳	オムジキス(飲食)	飲食	飲食も	飲食と	
259 292	254 403	IT.	73	O	425 427	409	3 61	225	221 224	220		5 3		393	408		383	347	210	
惟き念ルに	オモミル(惟念)	甩(ホ)すか故に	思ほす	念はす「足」意と	オモホス(念・思)	欲へり	欲ヘルハ	欲ふそ	欲ふこと	欲ふにてカ	欲ふ者には	欲ふ者は	281	欲小 201 225 251	欲小乎	欲ふや	欲心	欲は者	欲は不す	
70	-	261	404	385		<i>2</i> 73	<i>25</i> 9	261	188 116	19	45 46	45		253 259 270	199	67	38 40 65	240 331	240	
幾何の歳にか	有(リ)テか	有れはか	何に從(リ)てか	欲ふにてカ	誰(カ)	イドコニカ	カ《助詞》→イカシテカ		力		及ふ所に	及は未(心)に	及分不田	オョブ (及)	老分さ	オユ (老)		浴(三)世令(牙)	オモムクママニス(元
199	196	12.2	72	59	50		シカ・				35 7	379	203		<i>2</i> 92		428	(F)	後)	

7	ሌ []]	見(ル)か如く(シ) たま	· 対 か	汝(丸)	汝 办 38	ガ《助詞》	393	何なる所にしてか	38 1	何の故(ニ)か	幾の錢をかっ	何の縁モテか 36	何をか	有るからと	誰か	誰 に か)	何の罪が 26	〔於〕何れの所にか 38	233	[於] 匂れの所にしてか
	子李	汝か	坐ルか故に	聞(キ)ツルカ故に	盆(スカ)如(シ)	熾(ナル)か如し	益すか如し	坐ルか故に	大・割りするか故に	著ケルンか如し	汝が	阿周陀か	長大いか如し	オジラム耶	死ぬるか如(ケ)にア	漫坻か	漫坻(力)	何か	有(リ)つるか	視にまふか如くして
	259	.238	257	250	24 9	248	248	246	236	.230	228	196	150	149	7	/33	124	103	84	68
	汝が	ゆか	用(ヰル) か故に	聞(ク)か故に	如如	みか	崩(ルこ)か如し	之か爲に	漫坻か	母か	之か爲に	為に	謝(シ)たてまつらむ	卿(丸)	卵か		索(ムル)か如くして	火か	思すが故に	汝か
	39 3	3 5 7	347	339	.33 0	328	, 325 ,	<i>3</i> 15	314	299	<i>2</i> 96	<i>2</i> 90	かか	282	<i>2</i> 8·2	219	てり	<i>211</i> 5	.261	260
二二九	カガフル(被)	変ケて、而し	カカグ(麦)	香汁(ヲ)	カウジフ(香汁)	號呼(文)	ガウコス (號呼)	香潔にして	カウケチ(香薬)	號呼シ	號泣(シ)にまふ	號注し	ガウキフス(號泣)	香(ヲ)	カウ (香)	因(ル)か故に	沙か	在(ル)か如(シ)	坐(ル)か[之]故に	土が爲に
		185	7	426		314		420		298	387	279		426	•	<i>A</i> 23	421	420	416	399 :

ЯI		ル	カタル (語)→サシカタル	<i>9</i> 3	頭を	85	是(了)如く	
ムことを	悲(シ)ひ愴ムことを	<i>3</i> 0T	語(リタマハ)く		カシラ (頭)	336	此(1)如(手)を	
4(悲愴)	カナシビイタム(悲愴)	191	語(り)たまは(ク)	62	歌踊へシンて		是)	
	カナシブ	181	語(リタマハク)		カショウス(歌誦)	· 如	カクノゴトシ(如此	
) サイタミ	カナシブ(痣)→イタミ	107 17 8	語(りでまれく	44	装り被イて	121	愕然と	
426	繒の	41	語(リタマハク)		カザリオク (炭液)	83	これ	
	カトリ(館)		カタリタマハク(語)	394	労 と	イ た]	愕-然とマウオトロイた	
205	管守	147	傍?)	/35 /36			ガクネン(愕然)	
	カッテ (管)	124	傍の	/35	話と	304	是の	
84	勝ツ		カタハラ(傍)		カザリ(銛)		カク (是)	
50	勝ツナリ	232	形タカへひ	דיל	累り続てテ	4 26	髪(ケ)	
	カツ (勝)		カタチタガフ(形)		カサナリノル(累騎)		カク(髪)	
349	語(リテ)	227	形(ヲ)		1417 422	288	是ルシン(E)	
320 323	語(リ)て		カタチ(形)・	94	是(し如(キ)を	276	見ル	
ふ可し 302	語(り)たまふ可し	318	角の	440	是(丿)如し	246	是(儿)	
•	288 290		カタ (有)	430	是(く)如(シ)と	286	此ルンと(I)	
229 231 260 269 274	語(川)て 147 229 231 260	425 427	頭	437	是(!)如(ク)して		カカル(此・是)	
ン て 120	語(リタマヒ)て	229	頭の	406	是(1)如く	382	炉テ	
9 5	嚭(川)て	226	頭	321	是(!)如くして		カカル(煙)	
53 78	語(リテ)	210	頭(ヲ)	2172	是(丿)如く	<i>3</i> 83	被(ル)	
	, { n(o						第三句 索引斯	

治棄索引へカカル-	名ナルコと	カブロナリ(香)	更 [#] へて	カフ(更)	買(ア)へキ	買(ヒ)き	力フ (買)	皮裂ヲ	カハコロモ(皮褐)	皮の	カハ(皮)	我人に	我人(E)	ガニン (我人)	合うス	必(え)	カナラズ(凶・食)	悲(シ)ひ鳴く	悲(シ)ひ鳴(ク)	カナシビナク(悲鳴)
ーカミ)	226		168 362		364	3 2 9		<i>39</i> 4		213		202	201		וויז	159		217 411	190	J
	力ヘル (復・還・歸)→	観・視へテン	額(ミルニ)	→ガヘリカヘリミル	カヘリミル(顧・顧視)	反表で て	カヘリテ(反)	選星顧(ミ)て	カヘリカヘリミル(還顧)	蹇翌至(=)て	カヘリイタル(還至)	背 不7	香	カヘニス(不肯)	還(シ)にてまつる	選シテ	還(サ)む(ト)し奉る	復シて	却(え)	カヘス(却・復・還)
	嗣) →	(୫୦	आ	リミル	顧視)	333		भिष्ठा	(還顧)	3 5	至	#15 #19	285		る。 45	351	る- 419	(87	409	18
	還(一)にまふ當(シ)と	還(リ)て 46	還(二)たまん	退(リテ) 34	還(川)て 25年19月311	選(二)にまは木	還 次 テ	還更なきふ可しと 18	還(ラ) 不ろ 48	選(ラシメム)と(ス) 42	262	ト)スルナラクノミ[耳]	還ら合めたてまつらい	耳3	選ら使めにまは(マク)	復(リ)て 350	ヘル	リカヘル・ハシリカ	リカヘリミル・キタ	カヘリイタル・カヘ
「えへ	カミ(神)	上は	上词	力ミ(上)	顏	力ホ(類)	歸る	歸る當へシンと	歸る	歸(リ)ぬ	歸またまんと	歸(り)て	歸(リテ)	鍋(=)め	還(ル)こと	還る	還る塩(シ)と	還る	選(り)て	
		249			173		425	406			318		231						421 422	

作(二)に見き	字ひき	作(リ)き	悪(キ)き	有星き	指(川)き	キ《助動詞》		+		枯(レ)たる	カル (枯)	甘美を	力ムミ(甘美)	恩死(セム)	カムシス(感死)	髪(ヲ)	力ミ(髪)	神とある(モノヲ)	神とシツルモノヲ	40000
32¶	32¶	327	142	71	埓					215		/33		139		209		158	158	
威(し)し	戯(レ)し處に	宿(り)し館	空シカシ	在(一)しときには	預シゝ	調にシ	要せし所		白(サ)不(り)しな夏星	无鞍敷却な引き	為至于	海屋き		逐(ヒ) たまひてき[之]	言ひ(キ)	散(サムト) 依き	買(ヒ)キ	持テリき	すびき	
313	<i>2</i> 98	291	215	150	106	106	105	105	国	438	423	<i>3</i> 99	384	之	330 331 333	329	329	328	328	
聞き知う不といかこと	聞き知ら不る者は	キキシル(聞知)	巍巍として	ギギ(魏巍)	伎樂	ギガク(伎樂)	禁止して	キイシス(禁止)	樹に 25 29	木	キ (木・樹)	已配シカハ	作(リ)しこと	夕(日)し	行せし所の	索シとノタマへて)	去星し	要リショルをい	戯(上)し所の	
62	43		355		1776		95		257 299	2 45		\88	438	436	430	319	351	<i>3</i> 26	3/3 3/4	
キコユ	キコュ(聞)	起居(ヲ)	キコ(起居)	· ・ 聴け	取(+)き	聞(ク)か故に	聞く	聞くや	聞(も)て	聞(キテ)	聞(も)て	聞きつ	聞(キ)ツルカ故に	聞きて	聞き	町(き)て8038789	聞(き)つれ者	聞(キ)て	キク(聞・聽)	~ X ~
	ハリ ハリ	427		120	142	339	205 235	204	410 414 417	387 391	324 334 374	269	250	2 46	1477	94 121 139	64	48 57		

	來多還(り)たまふと	來図還(リ)つるそ	キタリカヘル(來還)		キタリオクル(宋送)	來里スレリ ア	キタリイル(來入)	來退到礼(川) 到	キタリイタル(來到)		キタノカタ(北)	厳すること 96	キス (蔵)	食(ヲ)	キズ(創)	象-庭のの2	変換 の 65	キザヤ(象廏)	聞へエンて	聞えびまと
	417	36		159		369		337	-	155		70		<i>3</i> 02		12	65			
	来る者	來(川)て	來星(テ)	來(リ)て	を	來(りにまは(公)こと	來(リナ) は	262 273 274 278	來(川)で 4	來(川)て[而]	來立(テ)	來(甲)て 3	來呈	來又(テ)	來(三)て	來らむ(トキこ)者	タル・ヒキキタル	キタル (來) →ハシリキ	來(リ)乞ふ	キタリコフ(來乞)
	44 44 45	319 323 350	318	302	<i>2</i> 99	(A) (D)	23/2		245 245 248 251	198	194	164 168 170	138	118	57	者· 407	タル	ハシリキ	165	3)
	キシ (鄭・爾)	給使と刷て	キフシ(給使)	極(メ)て	キハメテ(極)	極(一)て	極マレリ	キハマル (極)	極无きことは	極。无(力)ら令む	キハマリナシ(无極)	妓女は	ギニヨ(奴女)	來れば	來れ(ル)そと	殊れ(リ)	來れ(三)耶	來るを	來る人に	來(ル)そと
		272		233		(TP	(T 8		265	125		<i>3</i> 82		266	265	21 9	3 4 .	<i>2</i> 64	155	58
八三三	服	キモノ(服)	禁止して	キムシス(禁止)レキイシス	爾等	卿を	卿	卿が	卿	動が	id la	9(カ)	卿か	卿	動に	鄉	かかに	撃を	卿	卿に
	394		99	イシス	207	<i>3</i> 69	369	357	348	330	307	282	282	273	27 0	198	166	пq	78	69 69

クレイハク・オソルラク		ク		著たる	著て	著	キル (著)	截(心)に	キル(截)	索	キリ (家)	満き	キョシ(素)	恐怖之	キョウフ(恐怖)	行(う)たまふこと	行せし所の	ギャウス(行)	空(ヨン	キャブへ至ノ 第三郎 東引幕
ラク				413	212 213	168		9 93		131		190		127		439	430	4	3 ?	
莖(ヲ)	クキ (莖)	宮門に	クウモン (宮門)	空澤の	クウタク (空澤)	聖夷	クイ(腥夷)	苦	苦に	ク (苦)	ラク	ク・マク・ユカマク	タマハク・マ ウサ	タマハク・ノタマヒ	ク・ネガハクハ・ノ	トヒタマハク・ナラ	ラク・ツゲタマハク	コタヘタ マハク・ザ	ハ・カタリタマハク	
328		118		175		432		355	291			7.	ウサ	, ל ב	. /	ナラ	ハク・	ゲ	ク	
クダルヘ下ン	推キ裂ケナへる)	クダキサクへ摧裂)	挑(ル)に	クジル(挑)	求索する所とし	求案(え)る所とし	末索する所	求索せむまく耳	グシャクスへ求索)	摩	クシカ(産)	蔵(ヲ)	蓏	英と	クサノミ (英)	草(1)	草の・・・	クサ (草)	莖())	
	320		93		333	60	40 59	126		314		302	.267	<i>2</i> 10		216	130 212		328 329	
國を	國の	國を	國の	クニ (國)	功徳ある	功德	功德を	クトク(功徳)	勒一以	クツワハク(勒)	崩(ルこ)か如し	クヅル(崩)	肾は	クチビル (脣)	愚癡の	グチ (愚癡)	ロ の	クチ(ロ)	下(リテ)	一二段

81 79 70 46

207 62 43

クルフ(狂)苦(ヒ) ば
クルシブ (苦) →ウレヘ
まん。せてんちょう
できていた。
<i>360</i>
鳩留國に 22 23
268
拘留國・ 鳩留
敷(ハ)不
192
216
クファ(食・噉)
74
414
/ラ (案・鞍)
110

数喜す	敬喜(シ)て	数喜して	数喜へシンて	数喜して		数喜せ不といかこり	クワンキス(敷喜)	敬喜(ヨ)	クワンキ(敷喜)	願(ヲ)	願に	願(アリ)	グワン (願)	東孤来茹(ヲ)	茹)	クワラサイニヨ	英孤は引	クワラ (菓林)	菓樹は	
119	264 401	194 214	77 173	5'7	425	2 2	ט	417		329 351	151	<i>3</i> 7		314		(莱碱莱	130		216	
野 季 延者	野等延と	ケイナエへ野拏延	計せ不(ル)者は	計せむ者は	ケイス(計)	刑を	ケイ(刑)	氣(ヲ)	ケ(氣)	もをいて	ケ(毛)		ケ		華葉	クヱェフ(華葉)	化分て	化りて	クセス (化)	
435	213	G	202	201		97		365		13					215		337 365 423	176 307		
獣の	景。	ケモノ(獸)	有叉けむ	ケム《助動詞》	烟(ラ)以(テ)	ケブリ(烟)	1個温す	飢るヘシンに里ト	飢遏(セルヲ)	飢渴せ更	ケカツス(飢渴)	乱湯に	ケカチ(飢渇)	街巷	ケカウ(街巷)	慈	ケウシャウ(鵜鯖)	孝の	ケウ(考)	
<i>30</i> 8	216		286		135		ינדיו	266	4∞	396		·352 364		176		190		180 183		
チを	<u>子</u> と	子をして	子(ヲ)	3	<u> </u>	子のみ	子為了	<u>子</u> の	コ (子・兒)				現せ不は更ぬ	ゲンス(現)	相與へけずと	- ;	知ら不りかりトイテ	布施へシンで けずと	ケリ《助動詞》	一三方
153	152	152	150	149	ч5	97	63	58					360		357	263	テ	82		

「三六

	ヘミヤ	•				1	
	「従」此よる	400	兒を	319	兒	<i>2</i> 74.	兒に
	口口(此)	394 397	兒()	316 316	見は	<i>2</i> 774	見の
390	國王に	392	見に	3/2 3/3 3/3	見の	<i>2</i> 172	兒(ヲ)
286	國王の	392	兒	3/2	兒(ヲ)	218	兒 は
き	コクワウ(國	3 91	兒(ヲ)	311	兒 は	211	兒(上)
	國家の	382 388	兒の	306	兒を	170	兒の
	國家は	378 378	兒を	305°	兒子	<i> \$</i> 0	兒
J	コクケ(國家)	आर	兒(ヲ)	300	見の	140	兒を
375	後宮の	314 315 376	兒を	<i>2</i> 47	兒	95	兒 は
,	ゴクウ(後宮)	369	兒(ヲ)	298	兒(ヲ)	(35	E
	金	36 7	兒を	2 97	兒の	385	子を
44	金の	367	見の	; 297	兒(ヲ)	<i>3</i> 94	子
	金	365	兒をして	<i>2</i> 95	兒	346	子なりま
74	金の	<i>36</i> 4	兒	<i>2</i> 94	兒の	327	子と
	コガネ (金)	361 364	兒は	292	見は	<i>30</i> 9	₹
	犢子(牙)	360	兒(ヲ)	290	兒	30 8	子なりま
~	コウシ(犢子)	332	兒をして	28 8	兒に	180 (83	子 に は
150 15 1 161	樹の	333 351	兒を	285	兒	173	子 と
	口 (樹)	322 324 324	兒(子)	<i>2</i> 84	兒(ヲ)	163	子(ヲ)
	兒(す)	519	兒も	275	兒	(6 I	子と

心(ヲ)	ル 12	יני	; 心 は	, 心 , と	ט,	がを	ココロ(心・意・心意)	「於」是(こして	ココニシテ (足)	〔於〕是(三)	、(於)是に	ココニ (是)	此に	此(ヲ)	「於」此に	に ,	「於」此に	上には	「於」此に	第三年 宗孙
282 30T	/85 246	149 ' 171	148	127	109	98	心意	<i>15</i> 3		422	243 3 73		274 339	237	183	182	ITP	8th	יריי	
意に	意を	意	意に	竟ナリトモ	意に	意の	意に	意を	意をは	意に 46	意の	意に	ئار	心を	ルビ	心(/)	心(ヲ)	心!=	心	
3/72	365	<i>3</i> 43	331 332 338	282	140 250	119	104	73	73	47 60 64 69 71	46	38 41	395 4 00	371	<i>3</i> 48	335	333	331	320	
答(<)未(ル)に	コタフ(答・報・對	後生に	ゴシヤウ(後生)	是(ヲ)以(テ)	是を以(テ)	ココヲモテ (是以)	試 ミ て	ロロロミン	ロコロシル (試) -	皆(夕)にも	曾(タ)にも	官・タニモ	ココロミダニモ 〇	心意	意の	意に	意あまて	意も	意の	
199	7. 應)	330		<i>38</i> 5	105		337		ヤアヒ	148	283 304	276	僧・僧)	<i>3</i> 34	428	424	399	£85	382	
語(ヲ)	言の如うに	治に	言(ヲ)	. 十回を	コト (音・語)	乞丐する所	を当する者	乞・丐(シテ)	コチガイス(乞丐)	答(ヘタマハク)	コタヘタマハクへ	應(こ不して	應<>>不	應るへ不	對(ラル) こと	報(<)て	答(へ)て	答(へテ)	答(へ)て 88 200	くまへ
87 94	₹N	141 363	121	120		269	/38	377		38	0	322	<i>3</i> 21	л 6	379	106 122 283	419	2 06 405	332 377 394	

一三九

議すること	言えことを	諾チフンと	言うかこと	聽(ス)こと	成る三と	要願すること	異(ナル)とと	視にあかこと	逆へ)不らからとつ	٤	聞き知(ラ)不といなこ	元(キ)ことをは	作へとなるからと	貸公ルコトン	逆へ不といかこと	コト (事)	語(ヲ)	語を	語
96	क्ष	74	74	73	73	71	68	68	2(河) 4	63	いなご	59	ر خ 33	53	년) 48		ऋग अ।	324	(83)
	邪柱(シ)たまふこ	態(ル)こと	與(<) オルコトか	與んべる(コト)	索む(ル)こと	相遠離すること	別(ルヽ) ことをは	野分ごとは	上(ムル)ことは	富樂なら(4)こと	著分こと	富メ砂ことを	欲ふこと	盡すること	布施せること	著(ク)こと	中がルコト	要すること	置(ク)こと
147	<u>کیا</u>	142	141	141	140	<i>13</i> 4	134	129	(28	125	(21	119	116	113	111	(08	107	104	(∞
たオルこと	黒(十)こと	配(チ)こと	宿(ル)こと	得できふこと	異(ナルコト)	よること	学(ラル)こと	在(ル)こと	流(ルンこと	渡(ル)こと	欲ふごと	去(じ)こと	悔 ユル(コト)	布施すること		前み行きたまか	破レ裂カルトコト	辞別(ル、コト)	辞ー別すること
226	224	224	219	20 7	202	, 200 ,	199	196	(88	(88)	(88	(† 74	172	וקו	161	[غ	149	47	Н Т ;
是ルことこ	此ルシピ(H)	悔(ユル)こと	去(ル)ことを	止(公)ことを	死(ヌル)こと		是(こ)如くイフコト	相與ヘラルンこと	極无きことは	問ふことは	度(ル)こと		逆(へ)不といかこと(ラ)	愁憂すること	言ふうと	索公心こと	有(ルンこと	去(心)こと	白(キ)こと
287	286	.2 83	282	280	278	272	1	271	265	260	254	250	<u>(1)</u>	.248	247	<i>2</i> 46	241	237	229

	此(人) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	此の	此了	コノ(此・是)	特件	コトヒ(特件)	語言	鰇	ローバ(緒・語言)	異(テルコト)	異(ナル)こと	コトナリ(異)	故ずに	コトサラニ (故)	所説の如きは	吐の如し	在(ル)か如(シ)	崩(ルこ)か如し	益(スロ)如(シ)	熾(ナル)か如し
, 3 7	84 84	67	50		380		225	47		202	6 ?		56 273		<i>3</i> 57	421	420	<i>325</i> -	24 9	249
	東を	菓(ヲ).	菓と	菓	菓を	東ある	コノミ (菓)	水影	來		是()	是の	是(1)	是の	是(7)	是の	此(1)	此の	此门	此の
	217	. 216	210	196	192	190	C	283	30 1	(來・以來)	347 387 390 391 438	287 346 346	192 192 197 229	/58° 191	98	87 94 97	361 361 364 376 376 423	· 291 304	192 198 199 200 203 247	101
	_										_									.,
	コヒウ(乞得)	使	· 使 2<	に 剛彦 キ	コハシ(剛・健)	喜みて	好るに	好むこと	好(ミ)て	好みて	コノム(好・喜)	好み喜(ミ)て	好み喜へきしたまか	好み喜(ミ)て	コノミコノム(好喜)	東を	菓(ヲ)	菓	東を ・	東
		(23	49	148		60	<i>391</i> 7	358	н0	95		<i>3</i> 38	269 269	<i>4</i> π	鲁	305 316	304	302	268 277	267
181	をひたることは)	乞(E)つれば	乞ひ	を介む	トム	コヒトドム・コヒモ	タリコフ・コヒコフ	コフ(乞・索)→キ	五百歳にして	ゴヒヤクサイ(五百歳)	五百(ヲ)	ゴヒヤク(五百)	を(E) 求(タム) と	コヒモトム(乞求)	請上留(メンたまふ	コヒトドム(蔵留)	そび与い(な)と	コヒコフ(乞丐)	乞ひ得て
	416	324		140	50 52	•	ŧ	7	+	195	最	328	•	37	•	115		65		368

コラウ (虎狼)	会獸 2734410411	会歌と 29 296	会歌 193 24	コムシュ(宮敷)	金銀	コムゴン(金銀)	海に に 128	コマカナリ(細)	売レ灌レて	コブレナがル(浇灌)	索び	· 乞へハ		乞(ア)に 170	乞(フ)に	乞(7) 15	5(7) 所	乞 小	を(生)し 36	第三計 索引幕
之を	之(ヲ)	之か	之を	之に	之を	之を	之を	之に	之を	之(ヲハ)	之をは	之に	之を	之に	之を 45	コレへ之・	ゴラクス	ゴラクスへ	虎鸡	1 7
3 2	300	296	293 294 295 296	284	228 258 258 262 275 280	222	204	162 165 167 169 170	158	141	141	138	95 102 113 115 137	87 90	45 46 52 52 57 58 73	・此・是・斯)	ス	ゴラクス(娛樂)→アヒ	127	
提記	是	是記	. 是	是記	是を	是(ヲ)	是を	是記	此。	此篇	此 (a	此を	之を	之か	之に	之を	之に	えを	之か	
<i>280</i>	229 217	205	133 17P)	1 5 7	130 133	128	122 124	68° 106	371	<i>2</i> 76	97 106	72	439	<i>39</i> 9	798	361 363 370 371 372	324	<i>3</i> 20	315	
夜 (ヲ)	水は	衣を	衣(ラ)	ŧ	コロモ (衣) →カハ	殺(え)とも	殺(シ)てむ	投訴なむ(ト)すと	コロス (枚)	期間	435 436 437 437	是(ナー)	是也	是記	是	趮	是	悬	是	「四二
167 167 168	128	45	45		→カハコロ	239	186	と すと 259		3 70	T-3	432 433 433 434 434 434	431 431	40 7	378	366	<i>34</i> 9	30P	280	

	財物を	ザイモナ(戝物)	財験を	ザイホウ(現實)	稫	サイハヒ(磊)	細需	サイジュ(細濡)	妻子(ヲ)	妻子をも	サイシ(妻子)		サ		懃苦	熟苦	ゴンク(惣苦)	衣を	衣(ヲ)	衣 を.
トドレーナ	116		. 114		287		133		1 1 8	86					59	437		413	212 213	185
	サウテン(蒼天)	象に.	変を	象に	家は	家の	象をは	象をのみ	家(ヲ)	家に	象(3)	多を	象	ザウ (象)	左右の	左右に	サウ(左右)	戝物	財物 は	戝
		421 422 423 424	92 93	84	84	84	82	81	76 76	70 74	<u>6</u> 6	53	50		. 11 5 -	74		167 398	166	นซ
	却クかでと	却くる「乏」	がかり	サク(却)	前に71/04	サキ(前)	熾(ナル)か如し	熾なる(三)	織金して	盛(三)は国文	状なる	サカリナリ(狀・盛	嵯峨シクして	サガサガシ (嵯峨)	草屋の	草屋(ヲ)	草屋と	サウヲク(草屋)	倉天に	きたを
	111	82	81		/05 416 428		249	247	<i>2</i> 47	217	226	海、熾	189		311	211 212	มเ		249	61
(欧王	サムカイ(三界)	強の	ザフ (雑)	知け者	サトル(知)	識リ知(リ)ぬ	サトリシル(識知)	授(ケ)與(フ)[シ)	授け與か[之]	サッケアタフ(授與)	定(メ)て	サダメテ(定)	指シ示す	指し示す	サシシメス(指示)		指シ語(り)たてまつ	サシカタル(指語)	ワレサク・	サク (裂)→クダキサク
		216		78		367		342	76		278		263	253		209	る	,		?

去 (ラム)と	去ら令(メ)にまんは	去ららむルに	ラヒサル	サル・タチサル・ハ	ル・イテサル・ステ	サル (去・避) → アヒサ	孫 314	221	サル(獺猴)	去里行くこと	サリユク (去行)	更に 89 321 391 420	サラニ(更)	せこけるうというながラクへ不し	寒(ケ)れは	サムシ(寒)	慙愧せ使む當しと 100	ザムクヰス(慙愧)	三界に	第三部 朱列幕
去配し	去(三)なは	去(=)て	去(川) ぬ	去(=)て	去(り)でまふ	去(三)ぬ	去(三)なほ	去(川) ぬ	去(り)たまひぬ	去(三)ね	去(三)ねと	去(三)ぬ	去(川)ね	去(川)ぬ		去(ラム)ときには	去(ラム)と	去ら者	去(ラム)ト	
351	34 8	30 l	298	174 234	161	153	(51	149	/38	112	ાળ	79	78	יין	407	香	253 281	186	(45	
違(へ)不と	ジ(不)《助動詞》	死	シ (死)	求索する所とし	布施する所し	布施する所とし	求索(え) る所とし	索索する所とし	シ《助詞》		シ		讃嘆し	サンタンス(讃嘆)	避(ラ)木	去(ル)こと 124	去る	去る可分ラ)不	去(リ)て	
38	-	354		338	<i>3</i> 31	71	60	47					343		<i>3</i> 47	237 282	164 172	141	421	
得不い	敬(ハ)不		逆(へ)不といふこと(ラ)	居(ラ)不	唉(八)不	汲(三)不	死(ナーボヤ不ヤ	久(シ ラ) 不[世]	敬いにまばれ	能(八) 不[世]	煩シたてまっら不	違戻せ不と	違に戻ラ不と	逆み不と	自ざ不し	拘へ閉メ使め不足し	逆へ不と	逆(<)不(也)	逆(へ)不と	1.日花
282	<i>2</i> 80	250	Ē	235	233	233			151 V			113	٩٥١	105	(63	99	71	41	41	

	ジキ (食)		而を みいらか3330 シク(如)	被キテ		不と 96 毎に	186	33 食嗽する所	シカリ (爾) ヒジキタムス	而も 3月2332 ジキタムス (食噉)→ア		314	213 食し 268 401	シカ(鹿)ジキス(食)	4 01	食を	-	金	43 食ト	22 食上	42 食と	なる 食と 食い	なる 食と 食い	在 23 24 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	不 が 食と	在 23 22 食L
€) 使者		372 使者(ヲ)	使者を	"件 使者		49 使者を	Ξ.	310		ジ		45	268 401 420	*	401 419	ЭГ	•	39	<i>3</i> 94	394 <i>21</i> 8	A4 ZN 130	F14 278 130	F14 ZT8 130 C	394 278 130 41	F14 278 130 45	394 278 130 45
	422	1 422	44	40 40 1 40	6	101	,	184		(慈心三	362	1	223	.	310 314	•	220 307	,)	,) (150)) . (1≤0	le0	leO s) (m) 100)
~ 交五	42	従(ロ) にてまて置て置	32 34 35 37	FT 3 6 7	きこて 7572687	シタカフ(後・順・隥)	随(上)去き	(隨去)	T 1:	シタ(下) レブメノシタ	止息(シにまるに、16		製千万の 15		三 四 千 の で 、 に 5 4		辛打す 64		辭謝し	O	競越					

如くして	質にして	傍臣 をして	シテカ	→ココニシテ・イカ	シテ (令・使) 《	七賢の	シツホウ(七賢)	七歩に	シツフ(七歩)	七成な夏	シツサイ(七歳)	親(シき)こと	シタシ (親)	隨人	がない。	随(上)て	隨(日)て	隨(E) て 10/12	順(亡)て	4 4 2 2 4
68	63	41		· イカ	《助詞》	1外 155		344		212		392		דוו	297 332	363	331	2/2 2/3 275	/41 /41	
汝をして	所にしてか	其をして	如うして	福地にして	五百歳にして	嵯峨シクして	深つして	「於」後にして	遠くして	子をして	もをして	多(ク)して	處にして	中にして	大小 (上) をして	風をして	太-劇クシテ	大王(ヲシテ)	我をして	
239	233	230	202	197	195	189	(81	<i>មេ</i>	161	152	/3 1	/30	127	126	 25	1 24	110	99	ġο	
義義として	太子でをして	兒をして	我をして	應くこ 不して	見不しては	是こ如くして	我をつシテン	見不して	起をして.	小くして	中にして		見たてまつら不して	中にして	面にようり不して	索(ムル)か如くして	使人をして	熾(こして	我をして	
335	353	3f2	323	322	32 2	भ	320	320	311	309	<i>3</i> 03	302	()	<i>2</i> 99	2 91	279	253	247	240	
死(え不や	死(ナ)令(メム)と ゴ	シヌ(死)	人ヲ使て	所を介て	是了如(20て	休(マ) 杯(シテ)	香潔にして	所にしてか		就き抱(カレ) 不して	螇(シク)して[命]	所にして	銭シクして	兒をして	費クして	えくして	傍臣(上)をして	算くして	帝王として	一日命六

385 382 387 365 364 362 319 319 316

信象索引へシタシーシム)	シバシ (適)	四方の・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	シハウ (四方)	彩	シバ(柴)	恐か[営し	心のは、	忍(と)て	囚(上)む	心なむ	シノブ(忍)	自然に	ジネンニ(自然)	自然の	ジネン(自然)	الع	不らく耶・	死ぬるか如 (乞)にアラ	死(ナ)令(メム)と め	死(ナムマク)耳 切
°	+ - 0	18 ジフニ (十二)	四百歲(三)	20シヒヤクサイ(四百歳)	縛(川)て 273	ぱ シバル (縛)	柳夏繁年了	w シバリツナグ (縛緊)	州 縛ま著(ケ)て いま	ジャンバリック (縛著)	頭 ク ロ	117 (ク) 325	且く	ルック ク 308	シバラク(小・且・暇)	278 概以	い シバム (観)	數:	•	高シ 214 231
	کے 428	布施(としめにまふこ	上、ラシメテ「布」が	布施せしめて 15	得しめて	402	変(ラシメム)と(ス)	英(カ)らしめ(ム) 28	108	十二年(セ)しめ(公)	シム(令・使)	辞・別すること 47	ジベツス(辭別)	十方に	ジフハウ(十方)	十二年マと「はない」にはい	十二年(七)しめ(ム)	ジフニネンス(十二年)	十二年許して	ジフニネン(十二年)
. (8)	相連ネ令(人)	スルナラクノミロコージ	愛ら令めたてまつら公ト)	出(サ)令(义) たまんと 15	去ら令又)たまへいい			出(サ)合くとにまいて	取ってかて	ム)と(スル)こと 22	後年フこと(セン令父	行(力)令(メム)と 24	死(ナ)令(ダム)と 27 28 24	極元分分令(メ)む 25	去らばれに	得しむ可(シ)と 30	會(メ)しむ	恋(三)せいむ 43	至らしめつ 36	得しめて

取ら使(メ)	豊溢がが使めむ	- J	拘へ開メ使め不「世」	得令父と	得合む	迷び荒レ令の	得令むり	ŋ	生さ令(メ)て	見令(メ)たまん	得令(よ)たまん	_ Ł	元(す)ら合(え)たまん	得令(メンたまん]	苦せ不ら令(メ)にまん	液 (三七令父)	(tal) (tal) (tal)	賣り著ケ令(メ)にまり	第三部 索引幕
42	µ 4	99	ט	188	365	323	3//	362		<i>3</i> 59	358°	355	よ) 人,	363	352	み	4 8	352	なり	
ジャウ (城)	生	シャウ(生)	前へとなてまつれ		前へシたてまつい	シャス(謝)	霜の	シモ(脂)	ドロ	シモヘ下)	ス	シメス(示)→サシシメ	得使(人)よ	入ら使む	竪た使む	告け「使」む	慙愧せ使む當し	Į;	選ら使めにおは(マク)	
	354		7(422	290	記か		229		6 I 250			シシメ	309	375	[3]	116	اع	152	(? /)	
索索する所とし	シャクシャクス(索索)	釋と者	釋(ノ)	175	シャク(釋)	城門に	城門の	ジャウモン(城門)	清淨之	シャウジャウ(清浄)	請して	シャウス(詩)	生しぬ	生りて	シヤウス(生)	城郭	シヤウクワクへ城郭	城(ヨ)	城の	
47	索索)	64 3.	350 55 353	342 359 363		122	4 0 42	C	198	浄し	267		287	215		176	彰	180	139 176	
シユカウ(姝好)	愁憂すること		私愛へシにまひぬと	愁憂へとたまふ	シュウス(愁憂)	私屋のノン	シュウ(私宴)	思惟すらう)	シュイス(思惟)	飛戶	シユ (衆)	射風と者	シャレフ(射硫)	舍利弗	シャリホチ(舍利弗)	沙門	シヤモンへ沙門ン	車馬	シヤメ(車馬)	つぬへ
	540																			

格業索引へシメスージン)	ショウ(所有)	樹木の 202	樹木 189 191	樹木之。	ジュモク(樹木)	壽命(ヲ) 35	ジュミヤウ(春命)	住せ(ヨ) 55	ジュス(住)	兜令で	ジュス(呪)	樹神	ジュシン(樹神)	衆生に	シュジヤウ(衆生)	呪願す 76	ジュグワンス(呪願)	究顧	ジュグワン(呪願)	姝好にナリヌ 30
	シリソキトドマル(却住)	シリ(市里) →シイリ	「於」後にして	シリ (後)	所欲に	ショョク(所欲)	諸天	ショテン(諸天)	所天な記	ショテソ(所天)	所説の	ショセチ(所説)	所止の	ショシ(所止)	諸國と	ショコク(諸園)	所願の	ショグワン (所願)	所有(7)	所有の
	(却住)	11	/63		4 1		343		136		357		209		49		353 360		252	39 106
	銀之	銀の	シロカネ(銀)	識ルヤ	一識(二)ぬ	知(ルラ) むちて	知る所	知 (川)ぬ	知るでまかな者	知(川)て ***	リシル	ル・キキシル・サト	・シル (知・識) →アヒシ	汁	シル(汁)	資糧(ヲ)	· 資糧	資糧(ヲ)	シリヤウ(資糧)	却き住マ(=)で
	418	379 414 415 415		326	334	343	90	<i>3</i> 85	372	306 310 336		サト	アヒシ	304		24]	24 1	52 240		195
00九	臣の	臣	臣(上)	臣(モ)	臣の	臣に	臣	臣と	臣の	臣	五(十)	シン(臣)	四遠よ豆	・喧遠に	四遠(人)	ション(四遠)	四遠に	シエンへ四遠	自手記	シロシ(白)
	368	367	124	98	96	95	91 94	91	89	51 79 81 83 86	48		155	137	43		116		229	

イバツス・アヒラウ	ジキタムス・アヒセ	アヒゴラクス・アヒ	ムス・アヒクワス・	アイデウス・アイネ	シャクス・アイス・	ス(以・欲・爲)→ァイ		ス		震動す	シンドウス(震動)	身體	身體は	シンタイ(身體)	基すること	ジンス(基)	真珠	シンジユ(真珠)	臣	第三句 亲子雄
ニネンス・ジベツス・	ス・シソクス・ジフ	ジキタムス・ジシヤ	ンタンス・ジキス・	ス・ザムクヰス・サ	ゴトクス・ゴトクニ	ゲンス・コチガイス・	ケイス・ケカツス・	クワンギス・クエス・	ヤウス・グンマクス・クマウス・	イシス・ギス・キムシス ギ	カショウス・カムシス・キ	ウキフス・ガウコス・	モムクママニス・ガ	キス・オモクス・オ	ワンス・エウス・オムジ	ス・ウクス・エウグ	カニセム・イデイリ	ス・イカシテカ・イ	モンス・アヒヲンリ	
ヲンテンス・ヲンリ	ョウス・ヰレイス・	モンス・ルシス・ヰ	ス・ライシス・ラウ	シクス・メッス・ヤワウ	べずりないまされていよくく	ス・ブジス・フセス・ブクス・	ス・ヒプクス・ブク	ハウマンス・ヒアイ	ドス・トモニス・オイゴンス・	1 ヨクス・ナンス・ティキフス・	ス・千ヤウクヰス・	タイコクス・チグウ	セス・タイキフス・	ウス・セウメッス・	ス・ジュス・ジンス・シンド	シュクワンス・ジユ	ヤクス・シュイス・シュウス・	シヤウス・シヤクシ	シヤス・シヤウス・	
ト)スルナラク「耳」	選らつめたてまつらる	 かりするか 25	失(ヒ)て(公トスル)をや 55	愛(ラシメム)と(え) 42	段所はむ(ト)すと 当	伏ラムトス	食トシ	418	還(サむ(上)し奉る	神とシッルモノタ 158	用(する)として者) 13	得む(トシ)て 107	十二年許して・・・	欲(ム)と(シ)て 98	勝してセム 357	施化社不分分全之日	ک 320	發狂フこと(セ)中(メイ)	ス	(支)

培棄条引へシンジユーズ)	爲ヘカラムヤ 305	135 135 136 210 216	為「盆」ケムで出	E	殿で	馬むや	取(ライ)と欲るときに加	履(ハム)と欲(ル) 350	求(メム)と欲るそと 37	有(ラム)と欲(ル)なるとの	得(4)と欲る所 46	求(メム)と欲(ル) 37	抱(カム)と欲によかに378	散(サイト) 欲き 27	去(ラム)ト欲て 45	生(ビタ)と欲は 55	得么と飲む所に	残らと はらとうして 99	飲食を以て	後年フラとも大会と記り
	面にてまつら不して	得にまは不は	求め不者	索(人)不者	食(イ) できれ不は	配ら不は	施世不者	與(く)不香	たまつ	苦(シマ)せ不ら合(く)	相與少不(ラム)や		如(2)にアラホラム	在ら不らる)耶	ザラク	ズ (不・未) →アラス	爲る所	爲る「子」	髙	爲留にカラムンや
•	رح 291	278	239	-34	152	41	72	71	352	Ž	273	149	和	107	•	ス ·	348	320	3 9 1	305
	安ラ不「也」	لع	聞き知(ラ)不といかこ	量(心)可(カラ)不	逆分不?	逆へ不といかこと	逆(<)不	知らかりは到ります	· .	白(サ)不(リ)しな夏耳	休(マ)不(シテ)	就き抱(カレ)不して	現せ不は重ぬ	施せ不者	應くう不して	見不しては	見不りて	見(王)不なずめ	見たてまっら不して	見え不なるめ
	63	63	から	62	61	48	46	7 263	105	更更	429	388	360	34 1	322	322	320	319	302	29T
· 及 ^	見え不	行が不	欲は不[世]	及(八)不在出	見にまは不	去る可(カラ)不	能へ不とも	9	逆今不	.	依宝止。る可(カラ	保(ツ)可(カラ)不	聽(中)不[也]	爾ル富カラ不と	衆(シン)不	樂(シハ)不	與(ラ)可(カラ)不		逆(く)不どいるこ	欺(力)不[也]

目で失ってんオー	間もいっても当ま		魔喜サ不といんこと	受く(ヘカラ)不	乳ノマ不	得不可	念. ラ 不耶**	就(力)不[耳]	畏ち不	怨みたてまつら不	就き抱かれ不	哽上咽ハ不といかこと	避(ラ) 不		逆へ不といかこと(ヲ)	止(公)可(カラ)不	應(含)不	力不不	たって	見(土)不	第三部 索引幕
4	3.	426	۷,	421	411	403	397	390	389	389	378	375	348	339	Ī	325	321	319	316	3 3 3 3	
述く中へ力くいくこと	過ごといいここ	スギサル(過去)	著エタマカフ	スウ (著) →イレスウ	及は未(ル)に	答(^)未(ル)に	得未	有(え) 未	有(亨)未[也]	還(三)たまは木	見未	見木	有(ラ)未	有ら木	逆ハ不れと	還(ラ)不る	計せ不(ル)者は	度る可(カラ)不る	與へつオルコトが	與べ不る(コト)	•
30	9		267	,	379	199	399	304	283	277	276	حمد	148	14-3	331	408	202	181	141	j41	
道 87	色りて	ススム(適)《下ニ段》	前へうて	前みて	ススム(前)《四段》	前み行(キ)て	前(シ行(タ)に	前み行(ケ)に	前(ミ)行(ク)に		前み行(も)たまふこと	ススミユク(前行)	小うし	スコシ (小)	勝(し)にま		勝レてセム	スグル (勝)	過(クル)こと	スグ(過)	
16	5	3	58 425	189		180	169	168	164 165	161	الغ		220		428	358			311		
スナバイ(ガ・傅・朝	くこへこへら	巴口	スデニ(已)	棄(デ)て	捨っ[當]し	捨(ま)て 中に	スツ(捨・棄)	須欧奈太子をは	子)	スダナタイシへ須大奈太	須陀等かりの(ヒト) み	須大 拏は	須大拏(ヲ)	須大拏	須大努也と	須太拏をは	スダナへ須大筝・須陀筌	須陀廷- 者と	須陀廷と	スダエン(須陀延)	の東ニ
刨	p	161 275 279		305	292	15] 고라 302		91	٠	八奈太	₽34	430	256	244	205	204	《陀拏)	66	49		

	- E						•
437	施遮那摩		ゼチメウ(絶妙)	132	虫すら	74 76 101 101 115 128 129	69 70
巡那座)	センシヤナマ(焼返那座)	72 341	施せ不香		スラ《助詞》	41 48 52 52 53 65	即子
ारा	錢戝		セス(施)	200	上かり	406 409 421 425	402 403
	センザイ(銭戝)	356	世間に		スム(止)	344 363 369 379 383 392	便(千)
438	善(ヲ)	143	世間の	78 152 404	速に	334	便をち
346	善を		セケン(世間)	407	假色	304 305 307 315 324 324	便(千)
	ゼン(善)	. 184	場も断ツ	· 速)	スミヤカニ (促	294	便ち
365	適メラル、トキー		セキタツ(場断)	214	松へて	268 279 281 290	260 262
	セム(適)	216	消滅せむと	294	反 ^z へ て	220 221 221 232 234 247 257	184 185
243 365	葉波國に		セウメツス(消滅)		スブ(反・捴)	53 57 78 115 171 180	便(千)
204	葉波國の	.210	かの	79 254 403	即便(千)	370 373 400	乃ち
174	葉波國(ヨ)		セウ (小)	, 344	尋ち	365	乃(子)
<i>5</i> 4	葉波國(三)		ヒセイバツス	141 209 398	則(千)	341	乃ち
48	葉波國の	↓ 7	セイバツス(征伐)→ア	141	則ち	286 297	乃(子)
	セフハコク(葉波園)			130 131 131	則(千)	2ग्	乃ち
379 380	錢		セ		422 427	223	乃(千)
<i>3</i> 79	錢をか			395 401 413 414	350 367 374 391	202 201	乃ち
328	錢	328	須羅陀と	293 319 336 350	253 263 267 282 284	182	乃(千)
	ゼニ(銭)		スラダ(須羅陀)	203 209 244 253	185 187 188 197 199	89 98 109 113	乃ち
195	絶妙之	439 ;,	菩薩すら	167 175 184 185	129 141 156 162 165	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	則・尋・

太子(三)	貴)	ソンクヰ(匈貴)		ソネム(嫌)	259	爲ニソ
太子 39	316	其に	4 26	渡きて	206	有等にさ
太子(三)	230	其をして	90		IN	何が故(三)そ
タイシ	116	其	1	温(き)たてまつるに	58	來(ル) そと
タイシ(太子)→スダナ		ソレ(其)	2824	滲く	51	乞(ハ)む者
啼哭(シ)て[而) 当	326 330 332	爾	75	冷	ナニゾ	ニゾ・ナゾ・
タイコクス(啼哭)	399 419	其分		ソソク (滲・灑)	↓ イカ	ソ(乎)《助詞》→イカ
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39.2	其の	220	傷(上)て		u .
タイキフス(啼泣)	360 365 391	其分	98	残ハ(イ)ト		y
208		346	多	ソコナフ(残・傷)・引手		
第一神足の	281 293 299 307 311 332	其 の 287	59	勉(ケスる子	44	千里る夏
神足)	231 247 248 263	其分	397	何故(三)せ		センリ(千里)
タイイツシンソク(第一	227	其の	388	畏(ルンそ[耶]	157	善人なヌ
-		227	38 ?	何故(三) そ		ゼンニン (善人)
	172 172 173 218 220 221	其の場	<i>36</i> 8°	ミソ	54	山川(ヨ)
3		 45	<i>36</i> I	來退還(リ)つるせ	•	センセン(山川)
7	46 86 92 92 93 93 93	其の 46	337	欲るそと	301	村
	41	其分	257	索ムルソト	••	センシン(山神)
	X	ソノ(其・翼)	265	來れ(ル)そと	141	善心を
質賞(ヨ)	46	焼き(ター)[ゼコ	<i>2</i> 61	欲ふせ		ゼンシム(善心)
(及)		,				禁三部 索引藤

	文文					辞彙索引へゼンシムータイシ)	辞棄索引へ
249 250	太子の	קדיו	太子の	137	太子と	1 9	太子を
	太子(子)	· 178	太子(三)	1317	太子	97	太子なま
, 246	太子を	אַדיי	太子(ヲ)	136	太子者	88	太子は
, 245	太子(ヲ)	172	太子(上)	136	太子のみを	82 84 85	太子
222 235 244	、太子	172	太子は	134	太子と	79	太子の
•	太子(上)	169 169 170 170	太子	134	太子に	78	太子
214	太子	ાહ	太子の	126	太子の	76	太子に
214	太子に	159 161 162 164	太子	2 22	太子	75	太子
209	太子	157	太子は	121	太子の	73	太子の
209	太子に	157	太子(主)	} 20	太子	70	太子
206 207 208	太子	155	太子	118	太子(1)	67	太子の
206	太子に	154 155	太子に	115	太子	65	太子
. 205	太子の	5 2	太子(卜)	115	太子(ヲ)	65	太子に
195 199 203 204	太子	47	太子の	108 112	太子	64	太子
. 194	太子(引	HS	太子(上)	የቀን	太子に	હ	太子は
189 191 193	太子	143 H3	太子の	106	李	60 61	太子の
- (88)	太子?	142	太子に・	104	太子の	5 T	太子
184 185 186	太子	139	太子の	(0.3	太子に	\$5	太子に
18 2 183	太子(一)	139	太子(7)	102	太子	43 47 54	太子の
181	太子(こ	138	本子	101	太子(ヲ)	41	太子

£ 209

87

442

太子の	太子に	太子(上)	太子	太子(人	太子	太子の	太子に	太子の	太子に	太子	太子の	太子(ヲ)	太子を	太子(ヲ)	太子の	太子	太子(ヲ)	太子に	太子は	第三が 乗
<i>306</i>	<i>2</i> 97	296	282 283 288 293 293 295	279	274	270 273	269	269	268	263 266	263	262	261	259	256	256	254	252	25/	条引幕
太子の	太子(1)	太子の	太子(上)	太子(三)	太子(2)	太子(E)	太子の	太子	太子(人	太子- 者	太子の	太子?	太子	太子?	太子の	太子	太子(ヲ)	太子の	太子(ヲ)	
366 370	357	3 54	353	349	34 5	344	24 3	342	340	340	338 339	337	336	334 336	324 325 333	316 321 322 323	316	315	311	
ダイシ(第子)	太子(二)	太子に	太子	太子(亨)	太子	太子に	太子(ヲ)	太子に	太子	太子を	太子	太子に	太子	太子(子)	太子に	太子の	太子(ヲ)	太子に	太子之	
·	428	12 7	425 427 430	4 24	411	417	417	415	413 413	4 12	409 4 10	406	404	404	4 04	4 03	402 402 403	. 3 717	371	
大山	ダイセン(大山)	大小	大小も	大小	大小(上)をして	ダイセウ(大小)	大水の	ダイスイ(大水)	大臣	大臣(上)	大臣は	大臣の	大臣	大臣(ヲ)	ダイジン(大臣)	太子領大拏經	子須大拏經)	タイシスダナキヤウ	第子と	一五六

184

367 160 156 125 254

語彙索引へダイシータカラ)	大王	大王の	大王を	大王の	大王之の	大王に	大王を	大宝(下)	大王	大王の	大王(ヲシテ)	大王の	大紅	大 王 に	ダイワウ(大王)	帝王として	タイワウ(帝王)	芽 ニの	ダイニ (第三)	太山の
カラ	400	389	389	<i>37</i> ,3	367	₩	146	125	120	JI 2	99	39	37	37		356		306		325
·	ダウニン(道人)	幸となる所にして	タウトブ(辛)	等くして	貴(き)な型「也」と	专 キ[耶]	貴き(モノン	費クして	タウトシ(貴・貸)	道士	道士(三)	道士の	道士 ななな	道士(トラ)	ダウシ(道士)	湯火の	タウクワ(湯火)	提和竭羅佛の	遏罹佛)	ダイワカチラホ千へ提和
		382		357	386	38H	253	364		. 79	78	75	59 66	48		347		326		灰和
	逆(<)不と 41	段)→カタ千タガフ	タガフ(逆・違)《下ニ	違ヒナム 72	建(八4) 耶	失 ヒナむ 69	タガフ(失・違)《四段》	遺ヒ戻ラ不と 108	タガヒモトル (違奏)	忉利天(1) 1530	タウリテン(忉利天)	道人 43	道人に	道人 205 207 209	道人(1) 24	道人に	道人の 203	道人	道人に 199	道人 194 197
- <u>2</u> +	寶の 82	联	113	タカラ(既・寶)	建(へ)て 11783	超(く)でまる不可	違(へ)不と 38	339	逆へ不といふこと(ヲ)	逆ル不れと	250	逆(へ)不といふこと(ヨ)	逆今不 40	逆へ不と 71 105	l 64	逆(へ)不といかこと(ラ)	逆少不 61	逆へ不といふこと 47	逆(个)不	逆(<)不[也] 4

タダシ(但・唯)	唯意	唯 96 149	但	但 第 310 322	205 230 246 254	但	但	但	夕ダ (但・唯)	類の	タグヒ(類)	焼き	タク (焼)	新(ヲ)	新を	新 を 210	タキギ(新)	寮 の	質をも	装三部 索引着
むりと	相娯楽へとにてまつら	類シにてまつら不	奉上)	タテマツルへ上・侍・奉	断つ當しと	絶(千)て	絶谷で	ッツ	タツ (絶・齗) →セキタ	立つこま	タツ (立) →タチサル	忽然に	タチマチニ(忽然)	起ち避(二)て	タイサル(起避)	間、フに	タタカフ(朝)	唯し	但し	
425	·	は、逆へたてまつまて が	262	奉・呼(ヒ)たてまつまて	相見たてまつまてる	290 50 30	23 就き抱(カレ)にてまつ	窓みたてまつら不明	302	見たてまつら不して	290	面にてまつら不して	290	動へシスてまつらむか	<i>2</i> 62	8 トンスルナラクノミ「耳」	選ら中めたてまつらく	331	明(ヒ)たてまつらむ(ト)	
者を	來豆送(川)にてまつる		送(り)たてまつる者	148	奉事(シ)にてまつるに	90	漉(キ)たてまつるに	問(E)たてまつる。47	迎へつたてまつる。44	選(シたてまつるが	392	抱(タ)れたてまつる	2 45	問ひ索(メンだてまつる)	209	指シ路(り)たてまつる	迎(へ)たてまつる。	159	情(ミンなてまる)	(五八

おうこれまれて出て

去(一)にまひめ

辞(リタマヒ)て

松夏(シ)にまかれといいなといい

到(りにまひぬ

近くかけませつなし

知里にまかな香

逐(日)たまかてき[之]

タフル(撲・ 撲して「布) 撲(し)て 出(サ)合くと)たまかて 見たまは石と 得にまいたる

念(ヒ)だてまつるに

タノシブ

朗へとたてまつれ

祭(シハ) 不す

一五九

相場楽しにまかて

造上去(り)たまかつ

														-						
度(一)にまふ	著(き)にまふ 町間	與(个)にある いいい	去(三)でまる	遺屋でまふ可しと い	布施(シ)にまふ は	與(人)江去心	十二年へとにまふい	悪へシンでまる	請し留(人)でまん じ	問(三)たまふい	変重へいたまかてい ず	松憂(こにまふ 4	できん	愕-然とマウオトロイ	問(三)でまんな	13	見(ル)か如く(シン)にま	四へつにまん	飲サンたまからず	等三部 分子者
逐(上)记去人口里 4	68	視にまいか如くして	視でまふごと 68	68	愛重(シ)でも心所は国	作うとできることの	417	朱宝電(川)にまかと	還(リ)にまふ宮(シ)と 44	十二年へといれまか	抱(キ)にまか	新社へつたまふ	語(リ)にまふ可し	293	付(ケ)たまふ「塩」し	作(シ)にまられる	著エタマフ	問(上)にまる	作シにまる	
لا 41	布施(セ)しめにまふこ	告(三)にもふ取 40	幸となるか所にしてぬ	欲にまいに	292	私(へ)にまいことを	採印でまかに	215	宿(リ)たまふときには	得たまい時は	得でまふことが	止息へとでまかに	161	前み行(き)にまふこと	153	逐分がある。	н7	邪在(シにま)こと	治(メ)だまかに	
と	元(カ)ら令(メ)たまり	得令のたまん。	でまり	苦(シハ) せ不ら令(メ)	352	賣り著ケーテンでまり	歸豆にまんと	相見たまん	を念くとにまれと か	與くつにまんと 『か	陳(メ)でまり	115	出(サ)令(ヌ) たまんと	去ら令くしてまん。	110	去ら合(メ)にまりと	與くつたまりとい	見たまかは	行くとでまからとの	介の

	286 290 296 302 315 374 399 439	馬二 53 川 22 23 24 28 25	タメ(爲・與)	軽は(リ)て「以」 4	タマハル(奎)	タマハク	タマハク・ノタマヒ	ツゲタマハク・トヒ	ク・コタヘタマハク・	タマハク→カタリタマハ	1960年	賜到	401	給りと 52	給か「當」し 20	給到	除シにまり	愛(リ)でまん 44	見命(メ)にまん	得令人とたまり
	得同国や	見(ター)や	似下了	基(キ)に到	與(へ)に星と	與(く)に星や	嫌き(ター)[也]	與(へ)に到(と)	與(へ)に呈や	得なるや	作(川)に図き	モタリテ・	タリ《助動詞・完了》	保(ツ)可(カラ不	タモツ(保)	保ち守る可き	タモ千マモル(保守)	第17 8 117 42 28 29 41	タメニ(爲)	與こ
	265	256	226	166	1 <i>02</i>	1 0.2	96	88	88.	59	<i>3</i> 27		1	117		2 89		411		322
	盡(キ)タレハ	丐(ヒ)與(へ)タレハ	をひたることは	著にる衣を	得にる耳の見	得(タル)時に	著ケラレ タナー	著カレタナリ	枯(し)にる木	視にる者は	得にまびにる所以者	麹(ケ)にる子	勝(し)です	後サレマまかです	5人に見	丐ヘタリ	爲川(夕川)	作りタリ	聞えて国と	飢渇(シ)に図ト
	271	J23	416	413	3∏.	289	236	236	215	93	83	59	428	417	400	398	390	287	269	266
1%1	檀特山の	増売して	檀特山の	ダントクセン(檀特山)	端 Ex	端政なる	端政(ヲ)	端政は図	タンシャウ(端正)	垂(レ)て「而」	タル(金)	誰か	誰 に か	謠 (力)	タレ(誰)・	- 子為豆	孫爲王書	き↓	タリ(爲)(助動詞・	麻レタレハ
	lωα	172	108	, A	350	348	228	224		160		340	320	50		63	389		斷	

					4 *			4		4					ئ ة					
地に	地	地に	地	地(三ハ)	千(地)	烅	血(ヲ)	- (鱼)	乳の	4(乳)		<u>.</u>		檀皮羅蜜(ヲ)	ノンハラミュ	檀特山に	檀特山は	檀特山の	檀特山に	第三方
317 325 409 420 1 26	296	295 246	-2 84	132		295	22 22		304			,	•	439	ダンハラミ千(檀戎羅蜜)	<i>ચ</i> 53	237	183 189 236	180	AND AF
矢の	父にも	父に	女の	父が	攵の	欠に	火の	父の	女の	父を	44(父)	値遇すること	4グウス(値遇)	要(川)て	要リショとまい	イギル (要)	力アリツ	カアテ	イ カラ (カ)	
35 9	346	285 287 240	<i>2</i> 85	215	236 261	212	182 183	179	68 69 178	5P		287		330	326		84	49		
散し	散分ムト)	チラス (散)	教へシンて	千ヨクス (効)	長跪へシン	イヤウクヰスへ長跪	小き兒は	小き兒(上)の	かくして	千ヒサシ(小)	A	チバム (血) →ウ	乳ノマ不	千ノム (乳)	攵	父の	欠	父は	攵	
426	329		74		<i>2</i> 85	晚)	2 92	ચા	309			ミチバ	411		431	424 43 1	399 1 00	397	393	
失行して公トスル)をや	奪へテ(ム)	出(サ)令(と)ぼむてむ	ツ《助動詞》		v		珍寶	珍寶之。	珍賢を	珍寶の	珍寶(子)	インホウ(珍寶)	塵土の	ギンド (塵土)	珍する所な型	インス(珍)	智恵の	4ヱ(智恵)	チル(散) シャブレチル	「大・
82	79	70					323	53	118	106	41 46		318		<i>3</i> 81	•	407		チル	

	與(く)つ	共にシつ	布施へとにまびつ	他り的ミフ	恣ミシンフ	軟な図っ	祭(シ)ひつ	失 (L)つ	空くへシンフと	力アリツ	與(<)つ	かりケッツ	逐(ヒ)にまひてき(え)	布施へシンてける	與〈へ〉てむと	敗(三)てむ	可シテム	殺へうてむ	腐りて(人)	與(う)テムト
· ,	170	137	137	136	129	12 8	128	111	86	84	85	ያነ	384	82	320	282	237	186	138	86
	在(一)つる時には	有(=)つるか	布施しつ(ル)を	得つる者ならば	得つ		造と去(丁)でまひ	无(カ)型つ		近くといまいつ島し	至らしめつ	相試(シつと・	與(へ)つと	出(テ)つ	與(<)つ	許へシンフ	許へシつ	聞へもつ	得つ	得つ可し
	137	84	80	5'उ	403	395	ひつ	385	373	笛し	366	350	306 324	304	<i>28</i> 4	280	2 75	269	254	202
	使ー人をして	ツカヒ(使人)	副(ル、コト)	ツカハル(副)	造つシて	遣ヘシテン	造。シて	(遺) セハ	多次ス	ツカハス(與・遣)	主 川行(キ)て	ツカサドリユク(主行)	乞(ヒ)つれは	聞(も)つれ者	失(ヒ)つ(ル)を	得(ツル)と	得つ(ルト)	來呈還(リ)つるそ	聞(キ)ツルカ	神とシッルモノヲ
	253		<i>39</i> 9		44	402	, ¹⁰¹	26	407		-217 364	行	324	64	412	376	368	<i>36</i> I	250	158
へたえ	→ウリック・シバリ	ツク(付・著)(下三段)	京(年)て	就(丸)不[耳] 370	新 力不 319	ツク(附・就)(四段)	5) To 390	就き抱(カレ)たてまつ	就き抱(カレ)不してる	就き抱かれ不 378	ツキウダク(就抱)	麗レタレハ 292	ツカル(羸)	ツカマツル(附)→ヨリツカマル	使(<)	ツカフ(使) 《下三段》	使(口)	ツカフ(侠)《四段》	使者を	┗ (使者)

	ツグ(告) →ツゲタマハ	持イて	せ(手)て	きき	ック(柱・持)	退 キヌ	場(キ)ぬ	盛(キ)タレハ	盛(キ)て	盡(き)だ里	盡(キ)ぬ	基 きぬ	ツク (盡・竭)	著(ケ)て	着け	落ケラレタナー	付分で		付(ケ)たまふる国)し	ツク	第三郎 索引幕
	八	54	56	55		411	315	271	171	166	156	119	r	409	42	236	428	293	Ĺ		
	輸送で	ドム(勤)	徽星	食. 豆	ツタハル (徹)	流り聞えて	ツタハリキコユ(流	告(ケタマハク) 40	ッゲタマハク(告)	爲ジル	作()	作る	作る	作(りしこと	作(りて	作了了	ツクル(作・爲)	告く	告け「使」む	ク	
	348		250	6 I		61	聞	430		346	212	211	176	438	154	406		404	116		
	罪	罪をもちて	罪	罪か	ツミ(罪)	吃 ^ッ ック	ツマヅク (吃)	遂に	食ご	(終)=] =	了。 に に	ツヒニ(了・紋	審に	ツバヒラカニ (番)	358	停に 50 117	ツネニ(常)	ナグ	ツナグ(緊) →シバリツ	
	418	শ্রা	287	.28 6		226		174 180 255	134	64 134 280 421	343 385	ולין	心·會·遂)	64 88	審)		137 235 313 330 338			シ バリツ	
	得て	從(上)て	テヘ以〉(助詞)》	手(ヲ)	手に	う を	手をもちて	手には	手に	テ(手)		テ		杖(ヲ)	杖を	ツヱ (杖)	ヌ	ツラヌ (連) →	131	ツュ (軽)	(六)
•	39	37	4ア・ヨリテ	294 342	284	92	92	75	75 75					. :: 55	53 56			アヒツラ	131		

一六入

107 106 104 103 103 101 101 100 99 99

						٠
得む(トシ)て	91	有(!)て	75	索き來(二)て	56	說(きて
報(へ)て	91	議(三)て	74	被キテ.	56	柱(手)て
與(へ)て	90	良久(シク)あずて	74	勃(シ)て	55	入(引て
與つうては	প	悶へつて	73	與(へ)て	55	向(日)て[而]
問 E C C	89	聞(キ)て	72	從(川)てか	55 56	刻(ケ)て
遺えて	88	答(<)て	Т0	坐(リ)て	54	至(リ)て
隨(ヒ)て		問(E)て	69	與くつて者	54	形(川)て
十二年許して	87	呼(ヒ)て[和]	66	取ら合めて	54	持 ⁴ てて
出さ令(父)て	83 87	聞(キ)て	66 6ª	至(リ)て	53	行(も)て
逐上(テ)	82	往(千)て	65	後(上)て	53	語(リナ)
禁止して	81	はそ「以」	64	布施して	52	往(も)て
白(シ)て	80	愁く憂(く)て	62	歌誦へシンて	52	白(シテ)
欲(公)と(シ)て	80	怖ちて	61	流り聞えて	50 51	往(手)て
有(三)て		聞(キ)て	60	喜 みて	49	力アテ
有(リテ)	78	追れ返れてテ	. 58	相勞(川)て	48	集団蔵(川)て
禁止して	78	語(=テ)	58	前(三)て	48	聞(手)て
好みて	דידי	歓喜(シ)て「而]	57	出って	47	好み喜(シ)て
語 (リ)て	דדי	累り騎う	577	歡喜りて	42	著(き)て
聞きて	የጥ	里図已(リ)で	57	聞きて	41	恣 こして
議(川)て	76	得て	57	來印で	40	著(き)て

	報(<)て	起(えて	聞(手)て	逐(E)て	起テて	語 (リタマヒ)て	得て	去せてテ	設(ケ)て	來夏(テ)	布施して	語うして	得しめて	出つうて	と住まってデ	.	レシステ	白(シ)て	従シてテ	3 分で	
	122	[2]	2 	120	120	120	119	119	118	118	115	114	113	112	111	109		108	108	107	
	捨(テ)て	養(ヒ)て	捨(ラ)て	語(リンて	白のシて	欲て	解へて	至って	隨(ヒ)て	順(上)て	從(ヒ)て	好(き)て	聞(手)て(八)	來(リ)て	隨(上)て		用(サム)として	在(川)ては	在(刂)て	志(リ)て	6
	151	150	149 '1	4 7 147	146	145	145	145	142	141 141	140	140	139	139	135	133	看	129	J 2 8	124	
v.	來(り)て	適(キテ)	: 更 [#] へて	解(き)て	適めて	來(甲)で	適(キテ)	歩み挽イテに而こ	松 てて	著せて	捨ってテ	來(川)て	載(りて「一)	垂(L)て[而]	解謝へとたまひて	坐(シ)て	蔵(川)て	出ってにまいて	作(一)て	作のシて	
	168	168	168	167	165	164	164	164	(63	ાહ	162	162	161	160	15 9	15 1	157	155	154	153	
	後だり てテ	郷(千)て	住(リ)て	前み行(手)て	顧- 視(テ)	出(テ)て	違(3)て	発従 家 シ て	極(リ)て	出一定て	行きて	去(リ)て	相隨(上)て	歌喜べシンて	和なって	歩み行(キ)で[命]	到(ヒ)て	盛(千)て	來(甲)て	與(^)て	
	182	182	192	120	184	190	1770	179	17 2	ייייו	1174	177.4	1100	ıri ə	1000				ITA.	140	

182 182 180 180 180 179 177 177 174 174 173 173 173 172 172 171 170 169

答()) テか を (一) で (一) で

200 199 199 198 198 196 195 195 194 194 189 189 187 187 186 185 185 184 183

221 220 220 219 218 217 217 215 214 214 213 213 212 212 210 210 206 206 201

237 236 235 234 238 232 231 231 231 231 230 229 228 228 228 227 227 223 221

248 255 256 254 253 251 251 247 246 246 246 246 245 245 245 245 244 244 243 241 241 23°

(知 (i)) て (i)) て (i)) て (i)) で (i) が か か で (i) が か で (i)	257 257	は(シ)て	267 <i>2</i> 67	夏(甲)て	285 28 5
罵(甲)て縛翠著(ケ)て	2 5 8 258	為でで	²⁷² 269	向(E)て 遭ひて	
作(シ)て	260	來 (リ)て	273	悔(イ)て	
語(リ)て	260	呼(ヒ)て	<i>2</i> 74	後(里)て	
問(ヒ)て	260	語印て	274	滅へシて・	
來(リ)て	262	來(リ)て	274	語(甲)て	
追ひ呼(上)たても	るつる	便-隨(上)て	275	絶(子)て	
トて	262	走星人(一)て	275	失(ヒ)て	
解+放(子)て	262	出へシンて	2 T6	勞(屮)て	
知ら不りかりトイ	トイナ	與(く)て	278	老(イ)て	
	263	來(リ)て		縛(川)て	
見て	264		278	反× へ て	
歓喜(シ)て	264	貸テゝ		縛豆繁(丰)	て
迎(1)て	264		<i>2</i> 81	松へて	
相勞(十)て	265	報(<)て	283	出(デ)て	
學(ケ)て	266	生(レ)て	283	還(リ)て	
請 して	<i>26</i> 7	索(手)て	284	至(リ)て	

311 311 310 309 309 307 309 309 306 305 305 303 302 302 302 301 301 299 298 298

312 325 324 324 323 323 322 320 319 318 318 317 317 317 317 315 314 314 312

341 340 338 338 337 337 337 337 336 336 336 334 334 334 332 331 330 329 329

言(勝延得選將從作復欲來語取職投資等ででしてアクリンティアである)では、「リンティアである」では、「リンティアでは、「リンティアでは、「リント」では、「は、「は、「は、「リント」では、「リント」では、「リント」では、「リント」では、「リント」では、「リント」では、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「

360 358 356 354 351 351 351 350 350 350 349 34P 34P 34P 345 344 344 344 342

373 772 372 376 368 367 367 365 364 364 363 363 362 362 362 362 362 361 361 361

呼のうて	を へ て	聞(キテ)	有(屮)て[而]	交呈辨(千)て		慰-激ミを(シヒ)て	聞(キテ)	相娱楽したまいて	歩き	賣(リ)ては	・呼(ヒ) て[而]	乞- 芍(シテ)	従(E)て	答念て	見て	將て	呼(E)て	驚(手)て	聞きて	第三部 索引幕
39	39	391	390	387	387	57	387	385	<i>3</i> 82	3TF	377	आ	आ	377	375	3 74	374	<i>37</i> 4	374	
作(甲)て[以]	選(リ)て	在(半)て	着れて	(後 (シ)て	答(ヘテ)	往き到(二)て	長(一)て	遣(シテ)	歌喜へシンて	畢(甲) て	見て「石」	意あ到て	白へシテン	相娱祭して	答(く)て	在(工)ては	問じて	抱(き)て	就(も)て	
406	406	406	405	405	405	403	402	402	401	401	400	<i>3</i> 19	396	395	394	393	393	392	392	
卫(二)て	設(ケ)て	答(へ)て	垂は(リ)て	懐(も)て	聞(手)て	悔(イ)て	逆へにてまつ配て	盛(リ)で	装り被イで	造へシて	聞(キ)て	與(へ)て	撲レて[而]	聞全て	作(シ)て	著(ケ)て	得て	須(千)て	表 <i>1</i> .テ	
420	419	419	418	417	417	416	1 15	415	414	414	414	413	411	410	4ળ	40 9	409	408	408	٠
テイキ フス(第立)	勒・以テ	索き以び	付(分)て	作(シ)て「布」	到(リ)て	入(1)て	灑(キ)て[以]		從(ヒ)たてまつ図で同	前(ミ)て	出(テ)て	乗(甲)て	化へシて	還(リ)て	乗(リ)て	風合って	去(リ)で	還(甲)て	嘔へ吐(キ)て	045
	414	76 342	41 8	427	427	42 7	426	12 5	で同	425	424	424	423	422	421 422	422	421	421	420	

141		u.		· •	フスート)	語彙案引 ヘテイキフスート
以てきやと	53	重(クセム)と	42	吐の如し		テンカ(天下)
成らむと	52	給けると		上(井)	365	天
度(ス)る(上)	51	无へとと	243 245	外口二	355	天に
得當きと	51	乞(ハ) む者	15¶	外ノ	30 <i>0</i>	天を
度(え)る(上)	51	乞(ハ)む者	55	外 に=	191	夭に
逆々不と	49	「與」諸國と	44	外公里	151	天
布施する所とし	4 9 ,	須陀廷と	40 42	外に		テン(天)
得(人)と	48	道士(トラ)		ト (外	374	該上賣ら所
須陀廷 者	48	臣(上)[及]			363	衒ひ賣る
乞ひ丐ハ(ム)と	48	逆へ不といること		۲	362	街上賣る
	47	索索する所とし			· 兹賈)	(衒賣
逆(へ)不といかこと(す	46 46	得(五)と 45.5	357 363 365 434	天王 珍珍	406	す ジャ ラ
٤	41	姓(つ)不と		テンワウ(天王)		テヅカラ (手)
聞き知(こ)不といんこ	40	布施せむと	343	天地	41	章(ヲもちて
求索(え)る所とし	38	遠(へ)不と		テンチ(天地)		テクルマ(輦)
	38	願(ハムト)	34 9	天帝春の	230	専 暮こ
求索する所アラ(ム)と	37		336	天帝釋		テウボ(朝暮)
來(ル)そと	٤	競(サ)見や不(ヤ)と	(天帝釋)	テンタイシヤクへ	436	調達
欲(ル)な星と	37	乞(日)求(メム)と	287	天下の		テウダチ(調達)
有(ラム)と		ト《助詞》	83	天下を	378	済泣(X)

逆へ不と	與〈〉た星と	慙愧せ使む當しと	生す耶と	徐公 とうごて	残ハ(人)ト	爾ル當カラ不と	断っ當しと	何ミせむと	臣と	王(十)[與]	奥(へ) でむト	空くへうっと	•	如-文-何 (こ)せむ	**	失(ら)て(ゴトスル)を	愕- 然と	布施へとてけると	相與へかたまれと	
105	102	100	98	98	98	96	93	91	91	91	86	86	85	۲	85	<u>خ</u>	₽3	82	74	
〔與〕太子と	用(井台)として	心 と ·	大小(上)をして	大王(上)[及]	臣(上)	王(卜)(及)	愕然と	十二年(シ)「五七	隨へと	得(公)と		出(サ)令(メ)たまん	違戻せ不と	L	去ら令(メ)たまんと	境に戻う不と	去(リ)ねと	得む(トシ)て	白象とや	
134	133	127	J25	j25	124	123	J21	りり と ²⁴	117	116 117	115	はんと	113	110	と	ıΘ	107	107	106	
還すたまか可しと		逐(ヒ)にまからむと	神とある(モノヲ)	神とシツルモノヲ	子上	妃(上)[及]	太子(上)[與]	快ラムトス	莫れと	去 (ラム)ト	<u>子</u> と	妃と [及]	太子(上)(與]	善して出しと	莫カラムと	太子と	餝と	餅と	去(ラム)と	
160	158	٤	158	158	152	152	152	151	147	145	145	45	145	144	142	137	135 136	135	135	
在(二)と	有(ラム)と		四百歳こかシスト	. 學(ヒム)と	有ル耶と	阿周陀と	來至せむと	蠕動 ク(トヲ)	人民(上)[及]	「與」妃と	むりと	相娱祭へシをてまつい	子と	妃(上)[及]	秋子(上)[與]	與くつにまっと	子と	妃(上)	太子(上)[與]	つから
202	2 01	200	}	199	196	194	188	186	186	185	m	51	173	173	173	167	161	161	161	

語彙生引へト)	婦とは	死(ナ)令(メ4)と	師子と	「與」食気と	男女(トラ)	太子(上)[及]	消滅せむと	買孥延と	耶利と	兒(上)の	漫柢(上) [及]	草屋と	飲食と	蔵と	菓と	泉と	作分むと	第子と	ヤダムと	須大拏世と
	229	227	220	219	এ ያ	218	216	213	212	괴	211	211	210	210	210	210	209	209	<i>בפ</i> נ	205
٠.	見(ム)と	説(カム)と	役所なむ(ト)すと	役所はむ(上)	問(ヒ)たてまつらむらど	射分と	索ムルソト	去(ラム) と	无(シ)と	有(ラム) と		逆(へ)不といかこと(ヨ)	在イ ス と	元(シ)とト	行(力)令(メム)と	死(む令(メム)と	ギタむと	須陀拏とト	「與」館と	死(ナ)令(メム)と
	26 1	26	259	259	(+) 'A	259	257	<i>2</i> 53	253	251	250	2(7)	244	241	240	240	238	235	234	230
	を念へとでまれと	食歌と	太子(上)[與]	度す當(シ)と	英らしめ(ム)と	奴婢と	去(ラム)と	·	愁愛(シ)たまひぬと	食と	得(ム) ヒ	給使と	與へへ)たまんと	无しと	有(ラム)とは	聞えて望と	飢遇(シに配ト	來れ(シンそと	知ら不りけ到り	還令めたてまつらくへトン
	301	<i>2</i> 96	2 96	290	.288	287	<i>-</i> 81	<i>2</i> 79		278	<i>2</i> 73	272	272	<i>2</i> 71	269	<i>26</i> 9	266	265	263	<i>2</i> 62
)" th	汝と	為ら人と	妻と	散分上	須羅陀と	女と	幹多衞と	を子と	與(^)つと	爾ル可レと	が 莫れへトと	<u>ئ</u> کے کے د	後在フコと(セ)令(ス	與へつてむと	歸豆でまれと	在るト	師子と	與(())つと	別(とめと	奴婢と
	330	330	33 <i>0</i>	329	328	327	327	327	324	322	32/	32l	义 九	320	318	316	307	306	30.2	302

有るか平」と	莫(上)[也]と	无へシンと	得分と	度(え)る(ト)	供養(ス)富きと	得しむ可(シ)と	と(く) ヨと		遊へ不といかこと(テ)	求索する所とし	婆羅門と	欲るそと	求(メム)と	得ヨト	布施す可(シ)と	施(上)	逆ル不れと	爲分公)	妻と	第三前 第三篇
345	345	343	341	341	340	340	339	339	<u>ئ</u>	338	337	337	337	335	333	332	331	331	331	
人民(上)	大臣(上)[及]	无(シ)と		所願の如(ク)せむと	傍臣(上) をして	王(上)[及]	相與たけ虱と	生(ヒム)ヒ	繊維として	٧	无(カ)ら合(メ)たまん		所願の如(ク)せむ	太子(上)	我(上)[及]	欲(ル)と	願(ハム)と	試でうつと	計テ	
366	366	364	360	٤	359	359	357	356	355	355	まん	354	Ł	353	353	350	350	350	<i>3</i> 4 <i>5</i>	
食ト	奴婢(上)	奴婢と	負ケヌト	貴年なる世と	女上		二百頭(ニアタルト)	一百頭にアタルト	索シとと	抱(カム) と	得(ツル)と		 奥上咽ハ不といかこと	列女と	夫人と[及]	王(十)[距]	奪ひ取(ラム)と	得つ(ルト)	孫なヨと	
394	390	390	387	38 6	384	381	Ċ	380	379	378	376	3 75	الغ	375	375	375	370	368	367	
トガ(咎)	射微と者	釋と者は	妃と者	母と者は	是(シ)如(シ)と		歌喜せ不といふこと	衆(上)	仁王(上)[及]	慈と	愛(サ)む(ト)	愛(一)にまふと		選(り)にまふ當(シ)と	歸る當ヘシンと	見たまは(4)と	選(ラシメム)と	賜ると	じと	あみこ
	434	43 4	432	432	430	426	اع	424	423	423	418	417	414	٧	406 410	404	402	3 96	3 94	

幸上でまふ所にして	珍する所は図	何(レノ)所從の	及小所に	願(7)所	爲る所	求索する所とし	願(乙所(子)	布施する所し	我か所に	太子の所に	戯(L)し所の	食噉する所	母の所に	有る所のモノ	愛する所	乞丐する所	索(公)る所は	何(上)の所從	太子の所に	第三郎 索引幕
て) 382	3 81	3 <i>6</i> 7	357	355	348	338	335	331	318	315	313 315	310	<i>2</i> 93	271	270	<i>2</i> 69	<i>2</i> 65	265	263	
ドス(度)	愛 り	疾く 75 78 79 112	促く	トシ(促・疾・發)	歳 ic n	年 144 212 213	トシ(年・歳)		何(レノ)許の	戯しし息に	其()。處を	所止の處(ヲ)	清淨之處な記	止(ル)可き處は	恐怖之處にして	行せし所の	有る所に	太子の所に	何なる所にしてか	
	2 81	120 302	107		199	223 405		196		298	263	209	198	196	127	430	419	403	393	
4	トドム (山) →コヒトド	留(一)な者	生 11	住(二)な者	住(川)て	を住い すってテ	止(ル)可き所 ***	止へル)可き處は 196	近(三)又列ヤ	上(二分(三)	ヨリトドマル	→シリゾキトドマル・	トドマル(止・住・留)	長(川)て 402	トドコホル(早)	度脫を	ドダチ(度脱)	度(え)る(上) 737334	度す當(シ)と	
問(上)でまる	問(E)T	251	問(ら) たてまつらむ(ら)	244 255	問(上)て 103 149 20 228	問(ヒ)たまふ	問(上)て87	問(こ)にある	トフ(問)	245	問ひ索(メ)たてまつる	トヒモトム(問索)	飛(と)蠕動ク(トラ) ぬ	トビムゴク(飛蠕動)	問(上)にまはく 103 776 377	トヒタマハク(問)	上へというとは	止(人)可(カラ)不 35	止(人)にまひつ館しか	≯ か

	441		.					ーナカ)	設象 索引へトシーナカン	
(41	中(ヲ)	345	杀	取分不	231 234 308	161		358	富公ことを	
•	183 184 189	66	かて	取ら令めて	145 157 158	2 1			トム(富)	
127 163 175 175 176 179	中 に 127 129	4 1	取ら使(メ)	取ら	9 I 94 114	48 50	共に	30 l 417 422	遠く	
. 126	中にして		10	トレ	與		トモニ(共・倶・	273 1274	遠(2)よ到	
96 100 108 121	中に	バヒ	トル (取・採)→ウバヒ	トル(品	347			251	遠分從	
91	中(三)	<i>3</i> 94 411	190 217	烏	画	悪へとケレトを行	悪(火).	174	遠く	
. 86	中の			イル (鳥)	32	Đ	至れとも	161	遠くいて	
40 42 51	中に	79) (A)	奪へテ(ム)	316	在るトイヘトモ	在るト・	138	遠く	
	ナカ(中)	402	J	促	313	Ð	至れとも	57	遠く従	
269	名は		トラフ(促・奪)	トラフ	192	とトもモ	名し、として	54	遠く	
	ナ (名)	99			ודו	とトも	无けし		トホシ (遼)	
		也 山	拘へ閉メ使め不「也」	あるい	11 17	E,	有れとも		トホザカル	
	ナ	95	パメム「也」	有いない		訶)	ドモ《助詞》	→ユキ	トホザカル(遠)	
			/サム (拘閉	トラヘコ	282	トモ	意ナリトモ	368	問かは	
引に	採(三)にま	137	シンフ	共(ニシ)つ	282	Đ	與かとも	260	問かことは	
218	採川		^ (共)	トモニス (共)	239	とも	殺(ス)とも	24 P	問(ア)は	
223	· 取² る	303		與合う	230	Đ	元くとも	369	問(了)應(シ)	
22 23 257 348	取(二)て	137	J	與(E)	141	Ł	能へ不とも	316	問 つ	
210	取(三)ヌ	153 413	54 56	倶に		可	トモ《助詞》	る 428	問(ヒ)にてまつる	
210	取(川)て	;	313		119	ر الا الا	富メからとを	367 393	問(ヒ)て	

345 321 300 147 426

作なす	ا الا	莫(カ)らしめ(ム)と	167	无く者☞		ナカエ(轅)
作へとて「石	142	莫カラムと		リナシ	433	中の
作(シ)	171	无けしとも	ィハマ	ナシ (无・莫) →キハ	415	中に
作(シ)て	305	五(千)を	347	投(ケ)て	41 0	中の
.作(シテ)	59	无(きごとをは		ナグ(投)	<i>3</i> 70 393 405	中に
作(シンにまり	400	无(シ)	23	啼 イて	356	中の
作(シ)で	382 395 348	无し		· ク	351	中(三)
作へとて	3 64	无(シ)とト	ンビナ	ナク (啼) → カナシビナ	346 347	中に
作へシにまる	343	无(シ)と	411	號キ呼く	33 5	中の
作さむ	27 8 310	无し		ナキナク(號呼)	308 311	中に
空シクナシ	253 <i>2</i> 71	无(シ)と	187	流	308 308	中の
ナス(作・爲)	241	无(シ)		ナガレ(流)	249 303	中にして
世でする。	172 192 202	无し 69 90	190	流(ル)る	215 236 255 256 257	中に
生さ令(メ)で	51	无?と と	188	流(ルヽ)ごと	214	中の
ナス(生)	3 95	无(カ)夏つ	297	流る	200 202	中に
莫(レン[也];	362	无くして		ガル	199	中(日)
莫 れと	230	无くとも	ノレナ	ナガル (流) →コブレ	198	묘
莫礼	355	٤	290	永く	196	中に
莫れと	たまん	无(カ)ら令(メ)にまり	·	ナガシ(永)	193	中の
莫し	271	无くは	163	轅の	193	中に
2 5 7					箱	第三部 索引箱

35| 278 260 153 58 356 110

~ \ *\					(ナカエーナムデ)	路東索引へする
対 が	.110	汝	294 299	縄の	72	何に
汝(ハ)	108	汝を		ナハ (輝)	59	何の
: 汝 ; lā	103	汝	119	七日に		ナニ (何)
汝		汝(亨)) (15	七日まて	<i>2</i> 73	奈- 何ソ
汝(亨)	41	汝(三)	ш.	七日に	111	映 か そソ
汝	41	汝が	109	七日まて	<i>2</i> 65	呵ナ そソ ・手や
汝を	38	汝(力)	B)	ナヌカ(七	分何)	ナゾ(何・那・な
汝	38	汝が	228 280 289 399 400	何そ	328	せつ
· 汝か	259	子	15\$	何と		ナナツ(七)
汝	卿〉	汝	106 10T 128 132 139 149	何	392	摩で変って
汝に	296	淚	O	ナニゾ (何		ナデナヅへ摩莎ン
· 汝 :	<i>≥</i> π6	浄 を	381	何の	66	名(ク)るを
汝をして	160	溪(ヲ)	376	何の	49	名くる
· 汝 //]		ナミダ(庚)	350	句をか	194 212 213	名く
汝	399 405	佁	341	何に		ナック(名)
·汝(ヲ)	347	倘	337	何を	345	何-爲
汝を	<i>3</i> 22	冶	2%	何の	388 397	何故(こ)そ
汝		ナホ(街)	257	何(ヲ)	259 368	<u>爲</u> さ ニ ソ
汝 は	418	緞	22	何の	以·何爲)	ナゼニ(爲・何故
汝を		ナフジュ(納受)	103	句か	319	爲す字山

258 141 130 11 275 274 261 260 255 252 240 239 228 143 141 140 132 129 11

ナラフ(法)	鬼(ナラク)耶	スルナラクノミ「耳」	選ら中めたてまつらくなと	ナラク	男女(ヲ)	男女(トラ)	ナムニヨ(男女)	「與」を	汝か	汝(ヲ)	対は	汝	汝 か	汝	汝には	汝を	汝(ハ)	汝と	汝(ハ)	第三部 余引着
	<i>21</i> 7	262	U		<u> 2</u> 73	ગ્રહ		234	42 1	408	407	<i>3</i> 96	3 93	387	387	<i>3</i> 41	332	330	329	
憧悵な図	逐(コ)ごまんび宝	白(サ)不(二)し位室(耳)	太子以図	人な図	愛重ぐンバまん所でを	٤	有(ラム)と欲(ル)な図	勝ツナリ(同右)	方ナー(傳聞推定)	无歎數却な図さ	故ならむ(マク)耳	をかモノならは	富泉なら(ム)こと	豊溢から使めむ	得つる者ならは	ニ・ヤハラナリ	生てかられまれずか	ナリ(也)(助動詞)・シェテオ・オ	法ヴァ	;
129	124	105	97	95	68	5 ¹ 7	夏)	50	49	438	416	237	25	124	53		扩	7	<i>2</i> 10	
王な司	た常 び 呈	意ナリトモ	要羅門な区	不當な夏耶	貧窮は図	有可型《目右》	著ケラレタナリ(同を)25	著カレタナリ(傅開推区)34	貧躬な記	老公口豆	端政でコ	六歳な図	七歳な到	處な国	六千餘里(ナリ)	善人は到	所天な引	菓本にる	尊(ナリ)	
308	289	282	280	260	252	236	包 236	在5236	233	.22P	234	213	212	. 198	174 237	157	137	130	130	•
435 436 437 437	是(ナリ) 42 43 43	故に(ナリ)	人は国	家なる	食(キ)なる「也」と	珍する所は引	一千四里	得にる耳びず	不當なる	至セルなま	用(中)るな国	孫回見と	種で	无上なる	善きり以夏	端政な司	子可是	器は	子なる	いつ

434 412 407 398 386 381 380 377 371 371 368 367 361 355 355 348 346 339 308

格食余引
\sim
ナム
=
3
ı
=
\sim

黄泉に	汝(II)	サラニ・	=ズ・コトサラニ	= - - - 3∞2	作(川)で
ききし		t = 1	トニトグニ・ニトグ	2 29	三年 イング
した。	斤次ミ	・ゴトフ	トゴーケニ	8 ¹ 7	ドーター
意に	太子(三)	シテ・コ	ニ・ココニシテ・コ	209	作らむと
道に	意に 39 41	ス・ココ	ムクママニス・ココ	341	成(ル) 引
	在今かには	ニ・オモ	ニ・オホキ	73	成ること
外ト に=	中:	・ウツツ	イトコニカ・ウツツ	73	成らむと
太子に	外 に 40	イドコカ・	イカニゾ・イドコカ	360	現せ不な更ぬ
門に	太子(三)	カーセム・	イガニ・イガニセム	350	姝好にナリヌ
宮門に	大王に	カシテカ・	ニ《助詞》→イカシテカ	319	見(エン不なるめ
葉波図(ニ・マサニ・ユヱニ			2 97	見え不なるめ
我に	キママニス・マコト		=	217	盛色型型
王に	ホシキママニ・ホシ			200	四百歳(こ)が則え
中に	ハジメニ・ハルカニ・ヒンカニ・	423	展室き	188	好(グ)な星ぬ
相談代本	モニス・ナゼニ・ネムコロニ・	390	爲り(タリ)		ナル(成・作・爲)
闘がフド	ツヒニ・トキー・トモニ・ト	200	為ヌル	431 432	是也
意に	ニ・ツバヒラカニ・	330 331 ·	船ら公とト	2 6 7	人也
欲小者には	千二・タメニ・ツネ	229	作しい「配」	<u>20</u> 5	須大等也と
欲ふ者に	スミヤカニ・タチマ	307 357	作(リ)て	84	故也
中に	ジネンニ・スデニ・	3 2 7	作(二)に図き	26A	貧鬼かれか
外に	サラニ・シキリニ・	<i>3</i> 27	作(一)き	107	物ナレハ

白象に	太子に	手には	手に	象に	左右に	无上平等に	何に	本心に	意に	前に	惟・念ルに	象に	意に	卿に	去らばルに	中等に	太子に	意に	實にして	祭三折 索引着
77	76	75	75 75	74	74	73 73	72	72	ול	7 1	70	70	69	69 69	66	65	65	64	63	
王に	中に	臣に	挑(ル)に	截(ル)に	中 沙 1こ	中(三)		瀬きたてま	之に	窓家に	之に	人に	名家に	象に	王に	忽家に	王に	怨家に	道士(こ)	
98	96	95	93	92 93	92	91	90	つるに	90	88	817	86	85	84	83	82	82	80	7 ያ	
だに	教に	七日に	生ルときには	教に	王に	中に	太子に	呼ルコトに	前 Ic	王に	意に	前に	我に	故(三)そ	太子に	玉に	怨気に	言す所に	中に	
114	113	nt	110	108	108	108	107	107	105	105	104	104	104	lω	103	102	102 103	[0]	100	
在(リ)つる時には	図に	李に	地(ヨハ)	間には	中に	中多に	處にして	中に	中にして	改に	窓家に	中に	妻に	七日に	施し與ふ(ル)に	宮門に	欲む所に	宮門に	回える	<u> </u>

137 134 132 132 129 128 127 126 124 123 121 120 119 118 117 116

· 八三	1	F I	- 10	1:	15	成川
福地にして	183	中に	67	之こ	\$3	<u>भूत</u> ा।
中に	182	此に	167	我に	152	國(三)
五百歳にして	181	太子(三)	166	有るには	151	願に
上に	181	下に	166	與(ラル)に	150	日夜に
中	180	極持山に	166	変え	15 0	在(りしときには
中に	180	子には	165	前(三)行(ク)に	150	形に
天に		命 <u>ジ</u> に	165	之に	149	死ぬるが如(ク)に
妃 Ic	179	此	164	を分に	148	奉事へシたてまつるに
中に	179	中に	164	前(三行(ク)に	148	大王に
有らくると者には	178	此には	163	中に	147	人 に
所に	178	太子(三)	163	「於」後にして	146	治(人)にまんに
水(こ)	לילו	此に	163	上に	146	母に
心に	175 175 176	中に	6.2	之に	45	所に
中に	1 73	中に	162	止息(シ)でまかに	142	太子に
慈心三昧に	סקיו	之に	161	下に	141	言に
=	170	乞(フ)に	161	御に	41	索公りに愁
太子(ノンタマフト	[69	前(ミ)行(グ)に	159	下に	140	我に
子には	169	之に	133	순	140	意に
教に	ાલ્વ	乞(ア)に	155	成門に	138	之に
此	168	前み行(7)に	154 155	太子に	137	四遠に
				-		

池には		宿(リ)でまるときに	中に	太子に	母に	女に	爲に	道人に	太子に	道人に	此つ事に	我人に	我人(三)	四百歳(こ)	中に	歳にか	中(三)	道人に	答(<)未(ル)に	第三句 赤弓麻
215	215	ia	215	214	ય૩	<i>2</i> 2	211	210	206 209	203	203	202	20.	200	200 202	199	199	199	199	,
爲に	所にしてか	爲に	聟に	朝暮に	樹に	年少に	爲に	年少に	道に	汲 <i>り</i> ム ニ	鬼に	上には) 	鳩留國に	遅に	上に	有る時には	違に	樹に	
234	233	232	231	230	229	229	229	227	22 7	227	226	224	223	223	272	219	219	219	2)5	
故に	意に	黄泉に	倉天に	熾(ナル)に	故に	輩に	心に	外 ==1	五〇二	守る者に	外に二	葉波國に	我に	に第	所にか	山に	中に	王に	故に	
250	25 0	250	24 9	24 7 _.	246	246	24 6	245	<i>2</i> 45	244	2 43	<i>2</i> 43	240	238	238	237	236	236	236	
道に	所に	園に	故に	我に	爲に	樹に	中に	故に	布施せるに	要罹門に	中に	雅者に	中に	念(ヒ)だてまつるに	逸に	檀特山に	太子に	汝に	山 12	(A)

我鬼索鬼探婆見だ此兒三我賜有與卿太十太前にこれの『明月』には「日日」には「日日」には「日日」には「日日」には、「日」には、「日」には、「日」には、「日」には、「日日」には、「日日」には、「日」には、「日日」には、「日日」には、「日日」には、「日日」には、「日日」には、「日日」には、「日日」には、「日日」には、「日日」には、「日日」には、「日日」には、「日日」には、「

282 280 278 278 279 279 276 275 274 274 272 272 271 270 270 270 289 269 268 267

293 293 291 291 290 290 289 288 288 287 287 287 286 286 286 285 285 284 284 283

中我中節道人他視中母爲樹中處太践爲地見地ににによるにによるににしているににはなった。

311 309 308 307 307 306 305 305 303 302 302 299 299 299 297 297 296 296 296 295

212 314 315 314 313 317 318 318 318 319 317 315 314 313 312 312 312 312

	无上平等に	何に	人に	我に	此 I=	故に	意に	前に	我に	爾(八)時(三)	意に	川に	意に	爾つ時に	後生に	佛(三)	我に	佛(三)	爾つ時白	提和竭羅佛の時に	第三部 索引着
	3 41	34 1	<i>3</i> 40	339	339	339	338	337	332	332	332	<i>3</i> 31	331	330	330	329	329	329	32 ¹ 7	326	
	及小所に	三界に	世間に	天に	衆生に	図に	飢渇に	中(三)	姝好にナリヌ	身に	故に	婆羅門に	太子(三)	中に	故に	父にも	中に	人に	太子(二)	七歩に	
	357	357	356	355	354	353	352	351	350	350	350	34 9	349	347	3477	346	346	344	344	344	
	為に	王に	白(ス)には	王に	意に	観(ミルニ)	此記	中に	-	取(ラム)と飲るとも	図に	我に	葉双國に	適メラル、トキニ	飢渇に	吉に	家に	我に	「公前に	我に	
	<i>37</i> 4	372 373	3 72	372	372	371	371	370	<i>371</i> 0	15)	36A	368	365	765	36 5	363	360	35 9	358	358	
•	婆羅門に	言の如(ク) に	故に	國王に	. 我に	汝 に	田田に	山に	王に	幸になるがにして	與に	故(II)	二百頭(こ)	一百頭に	及は未(心)に	得(心こ)	婆羅門に	欲たまふに	太子に	宮に	~~ ~
	अ।	391	390	390	38 <i>8</i>	387	384	394	3 84	372	382	38[381	380	37 9	379	378	378	अग्य	375	

失いたか	ス《助動詞》		ヌ		仁王(上)[及]	ニンワウ(仁王)	人民	人民(上)	人民(上)[及]	人民(ヲ)	人民	ニンミン(人民)	似区里	三ル (似)	二万の	ニマン (ニ万)		ニ百頭(ニアタルト)	ニヒヤクトウ(ニ百頃)	第三部 索引着
69					423		369 425	366	186	146	44 118		226		90 114 153		380	ルナ)	一百頭)	
去(リ)でまひぬ	盡きぬ	散りえ	甦(三)め	堕(十)ぬ	去(川)ぬ	知足にまいな者	喜(ヒ)なむ	去(丁)なは	裂ケナ(公)	至(リ)なは	來(リナ)は	來シナハ	役所はむ(ト)すと	住(二)な者	留(川)な者	去(甲)なは	有リナムや	知される	遺にナム	
138	119	ליו	90	80 89	77 79	372	349	<i>3</i> 48	320	2 93	282	281	259	183	179	151	141	78	72	
	愁憂(シにまひぬと	竟 (=)ぬ	至(=)ぬ	破(上)ぬ	逢ひめ	至 (リ) ぬ	詣(川)ぬ	盛(三)なる	生(ヒ)ぬ	取(=)ヌ	四百歳(こ)が訓え	到(リ)ぬ	如うな国は	到(二)にまひぬ	址(믝)ヌ可シヤ	逢(上)め	歸(三)め	盡(き)ぬ	去(=)め	
279	E	<i>26</i> 8	263	258	255	254	243	217	215	210	200	189	ぽ	181	የየ	164 161 170	160	156	149 153	
ミヌル	減セ(ヌル)を	上(二)な(1)	過ぎまえ	.已(三)ぬ	登ケヌト	知(甲) お	部1知(1) ぬ	歸(川)ぬ	現せ不な図め	姝好にナリヌ	哉(リ)か	見(上)不な豆め	場(き)ぬ	別(レ)ぬと	去印め	撲レヌ	見え不な配め	別れぬ	生しぬ	??
200	182	177	411	409	397	385	367	360	360	350	334	319	315	302	298	2 98	297	29।	287	

去りる	8ד ד		396	ノ(之)《助詞》→アメノ	(グ	香 人 の	8 47
去(三)ね	112 10	また。 を を を を を を を を を を を を を	ک 45	ソノ・ムカシノヨ	1.	東 詞の の	4 ? 4
ヌヒ(奴婢)		願(ハムト)	38	<u>_</u>	37	葉波國の	49
奴婢を	232	願(ハム)と	350	大王の	39	蓮華の	49
奴碑	232	願之所(ヲ)	335	所有の	39	白象の	49
奴婢をは	233	願こ所	355	四ラ	39	多(2)の	49
奴婢を	234	· · · · · · · · · · · · · ·	299	城門の	40	諸の	51
奴婢(ヲ)	239	ネムゴロニ(苦)		市の	40	太子の	54
奴婢と	28¶ 302 390	苦いに	422	四()	4 2	<u>_</u> 0	55 56
奴婢(上)	3 90	ネムゴンス(念言)	•	城門の	4 2	子の	58
		念言すらへクン	81	市の	1 2	何れの	58
ネ		念言すら(ク)	185	人の	43	何の	-59
	-	念言すら(7)	246	太子の	43	一 の	59
ネガハクハ(願)		ネンセウ(年少)	_	四速つ	44	八人の	60
願介とは	39 74 109 113	年少に	227 229	万里の	44	太子の	60
25		年少の	23	意の	46	人の	60
願(ハクハ)	146			敵の	46	太子の	61
願(ハ)くは・	308 339 354	1		國の	46	7	63
願いクハ)	358			太子の	47	天がノ	63
治をなりへニニャクトウー	マクトウーノン					一 公	

79 75 75 74 74 71 69 69 68 67 66 66 66 65 65 64 63

96 94 92 91 91 90 89 87 86 84 84 83 82 82 82 81 81 79 79 79

114 113 112 110 110 108 106 106 105 105 104 104 101 99 99 97 97 96 96

草山口宮山太山諸用傍園何太檀意太四左王二のののの子のののの子ののの子がある。

130 129 129 128 127 126 126 125 124 124 123 122 121 121 119 118 118 115 114 114

150 150 150 150 149 148 148 147 147 146 145 145 143 143 142 140 139 139 132 131

二諸樹鼠三樹外城敷で國珠七宮七四二父二諸ののののでである。

163 162 161 161 161 159 159 159 157 156 156 155 155 155 154 154 153 153 152 157

城曠怀空二毛兒兩夢妃夢一寶上身妻太婆轅車のアカーの一方ののである。

176 175 175 177 177 170 170 170 170 169 168 167 167 167 167 166 165 163 163

道王葉道樹山山幾山山泉許甸山中山百山檀田人の波ん木のの何つのののでした。

197 194 192. 204 204 203 202 201 200 199 199 198 196 196 196 195 193 193 190 189 189 189

216 215 215 214 213 213 213 212 212 211 211 210 209 208 208 207 207 205

人智諸類兩三面溶十貧水面樹師水二百雜諸草のプののののので二點ののののうるののののでで、

229 227 226 225 225 224 224 224 223 224 221 221 219 219 219 217 216 216 216

要人火人門王婦智婦何智一檀父婦何智年霜頭のののの宮うのである。

247 236 234 249 245 243 243 241 240 231 238 237 236 236 236 235 233 233 231 229 226

249 266 265 264 263 261 261 261 260 257 256 255 255 255 254 252 251 250 250 250

289 289 286 286 285 285 285 284 279 279 275 275 274 274 273 272 271 271 270 268

303 303 302 300 300 249 249 248 241 241 247 247 246 245 244 244 243 242 240

草麻婆ニ山玉中人中駅妃妃太切第是乳雨石足を屋のででである。

318 318 316 315 315 313 313

392 390 407 405 404 403 400 399 397 396 395 394 394 394 393 392 391 390 389 389 384 384

391

426 425 424 421 419 416 415 415 415 414 413 413 412 411 411 410 410 416

434 68 434 432 106 63 62 439 438 437 437 434 435 433 433 433 432 432 431 431 430 428 427

											_									
望み待つ	ノゾミマツ(望待)	著せて	ノス (著)	拭フ	/ゴァ (拭)	風之	金銀之	人之。	婆羅門之	太子之,	布施之	大王之の	生死 老	清淨 之	絶妙之	珍寶之	國之	樹木之	恐怖之の	第三部 余引幕
310		163		22 1		423	418	38 i	374	372	<i>3</i> 71	367	355	148	195	158	158	131	127	
言(ハク)	言。 は、 く	言(ひく	言(ハク)	言(ハ)く	言(ハク)	(元) クン	言介ク	言えく	言(ハ) く	言(ハク)	言(ハ)く	言はく	言介く	言はく	言介ク)	言へハク)	言(ハク)	日がしく	ノタマハクへ日	
279 283 288	274	270 273	251	203 205 206	182 195	178	166	14 7	43	139	110 122 126	105	95	91	78	67	53	87	(日・日)	
言かを	言まいこと	=	太子りこタマ	索シトノタマニ	ノタマフ(言)	言とタマハくい	ノタマヒタマハク	言(ハ)ぐ	言(ハケ)	言はく	言(ハク)	言いく	言はく	言(ハ)く	言ハクン	言(ハ)く	言ハケン	言はく	言へいく	
334	74 247	184	フトキ	379		105	(型)	419	405	396	Э3	38 77	<i>3</i> 81	364	355	353	341 345	339	323 325	
鬼(ナラク)取	死(ナムマク)耳	取	選ら使めはまは、マケン	求索せむまく耳	逐っ(ラク) 耳	年のみ	女のみ	我をのみ	E E	(ムト)スルナラクノミ	還(ラ)合めにてまつら	太子のみを	子のみ	象をのみ	ノミ(耳)《助詞》	辭ろて	ノブ(辭)	延って	ノブ (延)	一九六
<i>ביויב</i>	239	152	Ž	126	(11	405	3417	310	262	/	3		ан	۶ı		145		254		

九七

	,		載(川)て[而]	乗(リ)て 4244	リノル	ノル (末・載) →カサナ	署(ル)	置(リ)て	ノル(書)	法を	ノリ (法)	飲み 192 288	ノム (飮)	改ならむ(マク)耳 46	飲食せむ(マク)耳 48	得にる耳び図	332	施(上)せ不ら(ク)耳	去力(マク)耳 200
下は	上景	名字は	在がるをは	无(き)ことをは	在るをは	在るをは	欲ふ者には	欲が者には	欲か者は	聞き知ら不る者は	在らむ(三)は	在(ル)をは	ハ	ネガハクハ・モ シ	イハ・オソルラクハ	ハ(者)《助詞》→アル	葉(ヲ)	葉の	ハ (禁)
61	61	61	60	59	48	46	46	45	4 5	43	40	3 °		・ ・	Ņ	Ίν	<i>2</i> 21	150	
有らむヲハ	與(へ)ては	比談	主は	見は	現にる者は	牽く者は	入る者は	須太奈太子をは	太子は	象は	象をは	図をは	国家は	手には	意をは	在らむをは	白象は	我は	太子は
104	103	97	96	95	93	92	92	91	88	84	82	81		75	73 ·	71	68	66	63
食は	野(ろうとは	在(川)ては	飲食は	上公というとは	衣は	在(リ)ては	汝は	在(心)をは	我は	貨(シ)き者は	人は	有名者は	七日まては	図をは	夫人は	促ルをは	生ルときには	・図をは	此。は

128 128 127 122 119 117 116 115 115 114 111 110 110 106

遺(く)にまは不は	在(川)しときには		<u>ਪ</u> ਕ	身は	如くにする者は	在らむをは	副ら不は	與(く)不ルコトか	之(ヨハ)	之をは	聞(も)て(ハ)	有らむは	在(=)つる時には	我は	王- 者は	別(ルト) ことをは	地(三八)	加ハルモノハ	で に は	第三部 东引幕
2	150) ¥	48	нв	143	142	141	141	141	141	139	138	137	136	135	133	132	132	132	
我は	計せ不(ル)者は	言せまえば	計り話す	中は	處は	有ら公者には	子には	此には	道は	檀特山は	起は	太子は	戦物は	有るには	自 う は	妃は	車をは	太子は	大臣は	
203	202	2 20	01	198	196	188	183	178	178	174	172	172	166	166	163	163	162	157	154	
屑は	身は	!	上こす	身體は	婆羅門は	耶利は	有る時には	父母をは	見は	漫坻は	菓樹は	相食吸する者は	池には		宿(リ)にもかときには	男をは	得ごま心時可	求むる所は	我们	
225	225	נב	4	224	224	219	219	ચ ዮ	218	217	217	216	215	25	コニ	2 2	208	206	2 05	
有る(三)は	有(ラム)とは	\$ 17	占 ま	我 は	索公分所は	无きごとは	問かことは	欲ヘルハ	在(ル)をは	太子は	布施は	ドは	上は、	問 (え)は	身をは	檀持山は	奴婢をは	我は	首(も)ては	7九八

. 266 276 270 269 268 265 265 260 259 256 251 250

(九九

	汝(八)	父母を以こづは	在(ル)をは	汝(八)	我介	汝(八)	汝 は	要リシコトラハ	見不しては	見ては	兒は	がは、	兒は	我は	切は	思度は	鬼には	足は	得にまは不は	婆羅門には
	332	332	331	329	378	328	3 2 7	326	322	317	316 316	307	<u> 2</u> 92	<i>2</i> 92	289	<i>28</i> ?	280	<i>2</i> 80	<i>218</i>	था
	館ラは	妓女は	女は	男は	男- 兒は	直は	賣(丁) ては	兒をは	孫は	白(え)には	瀬は	問ふ口	我は	兒は	婆羅門は	所説の如きは	我は	婦は	與つては	在(ル)をは
•	384	38 22	∌8ને	3 ⊘ I	38¹	379 380	378	376	<i>3</i> 73	372	370	369	368	36 364.	360	357	349	346 347	340	33%
	施せ不者	與(<)不都	與(<)て香	須大拏は	まは	乞ひにることは	去(ラム)ときには	汝は	布施す可き者には	父は	婆羅門は	在(甲)では	今は	本がハ	婆羅門をは	我をは	汝には	我同	女は	男は
	72	71	69	431	424	416	407	407	398	आ	<i>3</i> 96	343	389	389	388	388	38°7	387	375	<i>3</i> 25
•	王者。	来らむ(トキニ)者	3.	去(ラム) ときにはさ	三者	二者	者	施せ不者	太子-香	施香	求め不者	索公不者	中海	索公ルンに者	有らむ者	太子者	婦一人者	火- 者	要せし所者	必免者
	431	407	407	石	5 (-341												

乞かモノなりは	入れは	観れは	已 星シカハ	去 (リ)なは	熱(ケ)れは	寒(ケ)れは	與(ヘタレハ	有ればか	なかりはい	バ(者)(助詞)	婦者	麥羅門者	斯拏延者	耶利者	射縦と者	程と者は	阿州陀者	妃と香	母と者	第三句 宋列幕
237	193	191	188.	151	131	131	J23	J22	107 5	3	43'7	436	436	135	134	434	433	432	4 31	
留(一)な者	えく 者	爾ら者	対する	聞(も)つれ香	欲は	女(三)なは		乞(上)つれは	見でまんは	見れは	至(三)なは	厳レタレハ	來(リナ)は	來シナハ	を入へ	无くは	盡(キ)タレハ	來れる	遣せハ	
179	167	143	48	65	356	348	324		318	189 311	293	<i>2</i> 92	282	281	275	2 71	27	266	26	
ハカル	ハカル (議) →アツマリ	量(ル)可(カラ)不	ハカル(量)	十二年許りて	バカリ(許)	飽満すること	ハウマンス、(飽満)	傍臣	傍臣(上)	傍臣	傍-臣をして	パウジン (傍臣)	知至にまかな者	欲は者は	无くは者 ・	谷は者は	有記者	去ら者	住(二)な者	
	マリ	62		I∞	-	365		375	359	125	41		372	<i>3</i> 31	<i>2</i> 72	24 0	232	186	6 %)	
ハ千 (鉢)	幡(ヲ)	ハタ (幡)	走豆來(=)て	ハシリキタル(走來)	走豆歸る	ハシリカヘル(走踊)	走宝入(り)て	ハシリイル(走入)	初(三)	ハジメニ(初)	テ	ハジメテヘーン	初よ到	ハジメ(初)	頭がを	端(ヲ)	ハシ (端・頭)	→ オへ	蔵印とて	1/00

	2 47
<i>3</i> 03 304 7 318	-
302 <i>3</i> 02	ين مند
	- 214
~~~	<i>2</i> 93
-0.1	291
	<i>2</i> 90
277 278 281	282
213	43
147	71
144	MO
145	н.
251 264	204
191	'''
57 94 97 178	1.0
355	J.J.
269	·

婆羅門を	婆羅門に	婆羅門をも	要離門をは	婆羅門	婆羅門に	麥羅門	婆羅門を	婆羅門之の	婆離門の	要配門は	要離門を	<b>孝耀門</b> に	麥羅門	婆羅門の	婆羅門と	婆羅門の	麥離門	麥羅門(~)	麥雅門	第三方 有子
395	ЭI	389	38 <b>5</b> 7	379	378	376	374 376	<i>3</i> 73	36P 36A	360	357	349	343 349	<del>34</del> 2	337	327 327	323	3/0	294 298 299	•
妃と[及]	妃	ヒ(妃)	火の	火· 者·	上(火)		Ł		開へと解ケテ	ハレトク(開解)	遙に	運	逕に	逐かしこ	ハルカニ (逐・河	婆羅門(人)	麥羅門香	萎耀門	<b>麥雅門</b> は	
(45	<b> 2</b>		247 248	135					334		222 264 316 375	298	243	70	選· 遙)	437	436	<b>4</b> 01	396	
悲哀す	悲哀して	ヒアイス(悲哀)	妃と者	妃に	妃	妃(ヲ)	妃を	妃の	妃 ^c を	妃	妃をして	妃介	妃の	妃に	妃と	妃	起门	妃は	<del>妃</del> の	
367	147		432	413	350	344 344	339 <i>3</i> 42	<b>3</b> 40	333	311 324	311	307	306	191	185	177 181	152 16 l 173	163 172	169	
ヒト(人・者)	左の	ヒダリ (左)	騒に	ヒソカニ (稿)		ヒスイ(翡翠)	久(シ)く	久(シカラ)不田」	シ	ヒサシ (久) →ヤヤヒサ	産く着は	<b>牽</b> (き 以て	陳(き)て	牵き	ヒク (牽)	<b>牽き來(屮)て</b>	ヒキキタル(犘來	事多衛と	ヒイタア(軒多筒)	1,01
	75 303		157		. 140		201 269	208		ヤレサ	92	<b>3</b> 42	<b>-284</b>	<b>76</b>		75	$\mathbf{O}$	<i>32</i> 77		

	人	人に	人	人の	人	人は	人 ヲ	人の	人は見	人	人に	人の	人之。	人の	人	人の	人g	人の		須陀拏と川り(ヒト)
トレー・ディアド	187 דיףו	147 156	140	(31 139 140	126	ሆን	ı1 <b>5</b>	104	95	90	86	64 71	63	હ	ය	417 60	45	43	235	(ロト)
2	香	者をを	暓	人	人に見	人に	人の	人之。	人の	人に	人の	人门	た	.人の	人也	人の	人	人の	人 も	人の
	<i>36</i> 4	159	157	419 <del>4</del> 20	407	400	390 390	<i>38</i> 1	<i>3</i> 46	340 344	331 338	308	306	286 302	<b>26</b> 8	248 250	<b>2</b> 47	<b>245</b>	233	229
	323 346	_ の 87	ロトコ(二)	獨	獨	特川	ヒトリ(特	長、プレルカ	ヒトトナル	表	大竹	長大	ヒトトナリ	一者	<u>_</u>	- ?	<u>_</u> 0	ヒトツ(二)	ーひ	ヒトタビへし
	384	91 96 97 149 23. 236		311 384	251	357	·獨)	<b>石</b> 分	(長)	か如しの	150		マサリ(大・	351	168 211 260	66	37 55 56 59		301	,
·(o)(	<b>巨</b> 家(ヲ)	白象とや	白家(子)	白象に	白家(ヲ)	白象は	白象の	白象を	白象の	ビャクザウ(白象)	病之	ビヤウ(病)	被一股する	ヒブクス(被股)	辛	ヒヒラク(痒)	日日に	上上(田田)	猫も	ヒトリモ(獨)
	123	(06	101 103	प्प		68	66	65	49	₹ <b>9</b>	355		<b>3</b> 43		303		<i>3</i> 84		१०७	

					,	ビ		E			ヒ			-			⊢			
	フ		食窮けしい	食品な豆	貧窮の	ビング(貧窮)	愛シ	とロシ (寛)		<b>騙鯑とヒラメリ</b>	ヒラム(騙験)		百里從	にヤクリ(百里)	百味(/)	百味を	ロヤクミ(百味)	白象(子)	白象に	第三郎 朱引幕
-			<i>26</i> 9	233 251	223		226		225	'1		44			- 419 -	<i>3</i> €3		416 417	414	
卧(え)ことは	フス(卧)		<b>奉事(シ)にてまつるに</b>	ブジス(奉事)	福地にして	フクギ(福地)	眼すること	ブクス(服)	湖()	フク (蛸)	<b>高</b> 羅	フガン (	深き	深(ク) りて	フカシ(深)	富樂ならくないこと	フガク(富衆)	風雨	フウウ(風雨)	
땓		148	つるに		197		<i>3</i> 83		186		190		25/ 384	181		ارع 125		130		
おきせしめて	布施せること	布施せむ所を	布施せむと	フセス(布成)	布施	布施も	布施之	布施(ヲ)	布施を	<b>布施(ヲ)</b>	布施は	布施	布施も	<b> </b>	布施を	布施之の	布施(ラ)	布施を	フセ (布施)	
115	109	104	40		430 439	420	<i>3</i> 71	358	338	269	250	236	<b>43</b>	122 139	95 110	62	60	47		
市直スレノこ	布施すること	布成する所し	布施するに	布施すること	布施する所	布施する所とし	布施す可き者には	布施す可へシンと	布施す	布施して	布越(シ)にまふ	布施へシなまかっ	布施して	布施し	布施へシてけずと	布施しつ (ル)を	布施して	布施(せ)しめにまぶこと	布施せるに	30 P
29	<b>336</b>	331	283	171	142	71	398	333	85	<b>334</b>	156	137	μ5	(13	82	80	64	428	256	

<b>酪柔余引へヒャクミーベシ)</b>	773 375 377 391 392 592 394	兩(1)	兩の	兩()	248 300 311 316 322	<b>承</b> の 284 285 290 294 295 297 297	兩分	内 の 272 274	<b>309</b>	O. H5 152 161 163 173 211 218	フタリヘニ・兩ン	所の 225 303	二者	= ()	フタツ(二・兩)	371	不営な図	260	不當心呈耶	フタウ(不富)
	父母を	父母をは	父母	父母の	ブモ(父母)	書(ラ)	書を	フミ(書)	夫人と[及]	夫人は	夫人も	大人は	夫人も	ブニン(夫人)	婦-人者	フェン(婦人)	种鞭(ツ)	ブチウツ(棹鞭)	[以]報を(モテ)	ブチ(鞭)
	332	218	158	153		408 409	406		375	153	151	11 <b>4</b>	90	,	/35		295 300		253	
	度る可(カラ)不る 181	去る町(カラ)不 4	止る可(カラ)不 22	保(ツ)可(カラ)不 い	與(ア)可(カラ)不 49	量(ル)可(カラ)不 62	買(ア)へき者 34	得个十者	殿下火ショレインで	受く(ヘカラ)不 如	爲ヘカラムヤ	動詞	ベシ(可・當・應)《助		^		故:	フルシ(故)	下に	フモト(下)
二0之	爲「當」(みうる)や。	爾ル當カラ不と 46	布施す可き者には 3%	保ち守る可き	止(ル) 可き)所は で	止(ル)可き處は 196	得しむ可(シ)と	布施す可(シ)と 33	爾ル可しと	語(リ)にまふ可し ※	養が可し	得つ可し	上(三)スワシャ で	178	暇アルスシン可して	留一止(ス)可し 四	夏里にまか可しと 160	畏る可し[七]	食す可けくないやの	止(公)可(カラ)不 55

至分に置き出	得省きと	説く當し		髪(三)ゴまふ當(こ)と	還る當へシンと	心が[僧]し	忍心當(シ)	歸る當へシンと		止くいにまめつ「富」		付っていまる「富し	捨るとし	度す當(シ)と	別離す當し	給め、国し	慙愧せ使む當しと	断つ當しと	高温 ケムや字)	第三部 索引幕
<del>22</del>	73	439	414	٤	410	408	407	406	<i>3</i> 73	l	<i>2</i> 93	U	<del>2</del> 92	290	288	240	100	93	134	
他に	ホカ(他・餘)	寶蔵(ヨ)	ホウザウ(寳蔵)	豊温なり使めむ	ホウイチ(豊溢)		木		<b>騙耗</b> とヒラメリ	ヘンタイ(編纂)	<b>●</b> アー	ヘナ(度)	別難す當し	ベチリス(別館)	問(乙應(シ)	供養(ス) 當きと	得留しき	得留き[耶]	得留き聊	
305		48		124					225		225		<b>-38</b> 8		369	340	.43	234	اه	
施し與か(ル)に	ホドコシアタフ(施與)	港者	施(上)	ホドコシ (施)	佛	<b>佛</b> (ラ	佛(三)	ホトケ(佛)	後ずキ	ホソシ(微)	恣 (ミシ)つ	恣こして	洛ミせいが	ホシキママニス(恣)	恣に	ホシキママニ(恣)	菩薩すら	ボサチ(菩薩)	餘の	
119	他與し	332	332	,	430	429	329 329		109		129	41	43	珍	46 85 119		439		332	
設(ケ)て	マウク (設)	최	愕然とマウオトロイト	マウオドロク(愕然	マ		本心に	ホンシム(本心)	本國の	ホンコク(本國)	<b>艦蓋</b> (三)	ホンガイ(幡蓋)	ホル (荒) レマドヒホル	欲する所を	ホリス(欲)	賞(ムルコト)	ホム(賞)	退二 219 222	ホーリ(通)	うのか
118 419		83	1 [=]	Ü			72		ऋा		426		ホル	129		53		254 3/3		

40>				C	答案大引 へペチリスーマコトニン	ATT DE LAND
マコトニ (實)	<i>20</i> 7	摩訶衍(ヲ)	103	白き不	373 377	言さく
實にして	.206	摩訶行の	121	日す	349 354 357	言(サク)
マコト (質)	O	マカエン(摩訶行)	386	ス	290 316 321 338 368	言(十)く
孫(ヲ)	in <b>S</b>	詣っつ	したて(け)	貴(き)な見でしたて、ウ	281 .285	言さく
孫爲又き	(14	おってて	38Ì	<u>ろ</u>	<b>≠16</b>	吉(甲)く
私はなり	145	至ってて	ルトマウ	ニ百頭(ニアタルトマウ	268 271	言さく
孫な豆		マウヅ(至・詣)	<i>3</i> 80	ス	252	言分く
マゴ (孫)	[0]	言す所に	アトマ(ナ)	一百頭にアタルトマ(ウ)	207 245 249	官守?)
故ならむへマクン耳	89	言(ス)ことを	266		263 204 206	言さく
飲食せむ(マケ)耳	94	言す	トマウス	飢渇(シンに豆トマウス	200	言(サ)く
死(ナムマク)耳	372	白(ス)には	200	ウス	196 197	言なく
耳	423	白す	ジストマ	四百歳(こ)け到ストマ	157	言(艹)く
別選ら	406	白(ス)	86		39 146	言(サク)
求索せむまく耳	55 82	白す	らス	與(へ)をむトマウス	133 142	言(サ)く
マクレゴカマク	<i>3</i> 96	白(シテ)	一	マウス(日・白・言)	98 106 108 124	言さく
負ケスト		<i>3</i> 73	112	白言(サク)	93	言(サ)く
マク(質)	146 195 245	白(シ)て % ゆ	<i>397</i> 416	言さく	52 60 66 88 91	言さく
摩訶目棋連	52	白(シテ)	394 396	言分クン	102	白さく
且揵連〉	105		382 388	言さく	. 83	白(サク)
マカモクケンレン(摩訶	国国	白(サ)不(リ)しは夏耳	37F¶	言(サク)	・・・・白色)	マウザク(白・言・白言)

館(三)	<i>309</i> 331	當に 259 260 278 291	當(二)	省に	當(三)	當に	當(三)	當に	當(三)	139	91 1111	O	常に	當(三)	将に	マサニ(絽・當)	正(シク	マサシクへ正)	實に	第三部 索引扇
353		291 292 293 293 293	252	239	232 234 238	.201 208 233	188	186	182		122 126 133 134 138	85	52 73	37	85 419		66 110 205 225		88 102 203 263	幕
EL	且	及	叉	或・復・亦復	マタ(又・及・且・亦	(ス)	<b>全</b> 格	マスマス(培・盆)	増す	益(スカ)如(シ)	益すか如し	マス(盆・増)		第千て	マジロク(贈)		交星辨(千)て	マジハリワカツ	僧に	
358	23   246 292	418	130 266 329 358	亦復)	且·亦·	877 321 322	<i>3</i> 91	金	<i>3</i> 91	≥ 249	248	3	303		Ü	387	τ	(ツ(交辨)	407	
七日まて	マデ《助詞》	政()	マッリゴト(政)	貧いき者は	マヅシ (貧)	騎	マタガル(騎)	須(千)て 82%	マツへ須ンレノ	亦復	3977 408 420 421	303 3 2 3 3	226 233 233 234 247	169 169 168	復四川	褒	虣	369 369 395 407	亦 90 98 193	
ાળી		46		119		220		400		331		317 322 344 354 377	247 282 286 288 300	171 180 180 225 226	151 164 164 165 165	83	219	407 421 438	202 222 308 319 319	
漫坻(-)	曼坻	マンテイ(曼坻・漫坻)	末利母	マリモ(末利母)	摩耶	マヤ(奪耶)	守る者が	モル	マモル(守)→な	ř	前 に 267 285	マヘ (前)	學(フル)こと	學(7)る者	學へヒムンと	マナブ(学)	迷ひ荒し合む	マドヒホルへ迷	七日までは	·(o^
124	199	漫坻)	436		412		55 244 244		ソモチマ	337 358 427	267 285 314		199	(93	199		323		115	

		心九		·.			ンクーミヅカラ	陪棄索引へマサシ
256 239 167 148 44 119 21 21 20 142 133 44 119 第 119 第 121 21 20 142 133 119 第 121 314 217 21 20 142 133 119 第 121 314 217 21 20 142 133 119 第 121 314 217 21 20 142 133 119 第 121 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31 31	_	ミヅカラへ	406	満(ツル)に	199	道玄	350	身に
239 [67] 148 44 119 211 211 200 142 [33] 44 119 211 314 217 21 200 142 [33] 119 21 314 217 21 200 142 [33] 119 21 314 217 21 200 142 [33] 110 21 217 21 200 142 [33] 110 21 217 21 200 142 [33] 111 21 217 217 218 219 [49] 112 217 218 219 [49] 113 307 219 219 [49] 114 217 21 210 210 [49] 115 217 217 227 229 [49] 116 217 217 227 229 229 [49] 117 217 217 227 229 229 [49] 118 217 217 227 229 229 [49] 119 217 217 227 229 229 [49] 110 217 217 227 229 229 [49] 110 217 217 227 228 229 [49] 111 217 217 227 229 229 [49] 112 217 227 228 229 [49] 113 217 217 227 229 229 [49] 114 217 217 217 229 229 [49] 115 217 217 229 229 [49] 116 217 217 229 229 229 [49] 117 217 217 229 229 229 [49] 118 217 217 229 229 229 [49] 119 217 217 229 229 229 [49] 110 217 217 229 229 229 229 [49] 110 217 217 229 229 229 229 [49] 110 217 217 229 229 229 229 229 229 229 229 229 22		水		ミツ (滿)	•	道は	266	身(ヲ)
167 148 44 119 21 21 21 220 142 133 44 119 21 21 21 220 142 133 119 21 314 217 21 220 144 217 220 220 220 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 221 149 241 227 228 228 228 228 228 228 228 228 228		水に	226	肤子		道を	239	身をは
148 44 119 315 316 314 217 21 220 142 133 119 315 314 217 21 220 142 133 119 315 314 217 21 220 142 133 119 315 314 217 21 220 143 133 (本) (十) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本		水(ラ)		ミツ(胅)		道(ヲ)	167	身の
## (右)		水	352	三者	·	道に	148	身は
119   119   119   120   142   133   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   11		水の	225	= 0		※4(道・道徑)		ミ (身)
## 119		水を	•	ミツ(三)	_	題る[世]		
315 36 31 314 217 220 142 133 44 119 (計2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		水(ヲ)	253	道- 俓を	141	風名不は		"
119   119   119   120   142   133   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119   119		水	399 415	道の		ミダル(亂)	-	
119 200 142 133 身(子) 142 15 316 200 142 133 身(子) 142 15 316 200 142 133 身(子) 149 15 316 200 142 149 149 149 149 149 149 149 149 149 149		水(ヲ)	<i>3</i> 97	道(ラ)	409	三距	44	万里の
119   193   194   217   211   220   193   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194   194		水を	<i>3</i> 11	道を	321	三に		マンリ(万里)
315 314 217 21 220 142 133 身(子) 22 27 28 21 149 149 149 149 149 149 149 149 149 14		水の	<i>30</i> 7	道に		ミタビ(三・三距)	119	万民
315 316 217 21 200 142 133 身(子) 217 217 21 200 142 133 身(子) 217 217 217 217 217 217 217 217 217 217		未	<i>2</i> 99	道の		徴既(ヨーモ)		マンミン(万民)
314 217 21 200 42 月33 身(子) 42 13 13 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14		水(三)	289	道(子)		ミセン(徴賤)	316	漫坻
217 21 20 142 月3 身(子) 217 149 149 149 149 149 149 149 149 149 149		水	265	道に	404	命を	314	漫坻が
21 200 142 月33 身(子) 21 21 25 27 29 21 149 149 149 149 149 149		水(ヲ)	241	道(亨)		シコト (命)	217	漫坻は
200 ミギ(右) 21 道(子) 227/28 201 191 191 191 191 191 191 191 191 191 1		水の	227	道に	303	右の	2)1	漫坻(上)[及]
142 身 43 道を 20 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19		水を	-	道(ヲ)		ミギ(右)	200	漫坻
13 身(ヲ) ア 道(ヲ)		水(ヲ)	201	道を		身	142	漫成の
		ミヅ(水)	199	道(ヲ)	3 <b>9</b> 2	身(ヲ)	133	漫低が

ミニクシ(酸) 見(エ	33.34.39.32.38.44 見(工)不	216 286 287 297 309 314 318 見之不	155 15 15 16 18 13 24 25 25 見之	皆 558818690618151 三八(見)	ミナ(皆) 猛狩	自(ラ) 40 ミヤウジウ	自(ラ) 46 名字	自(ラ)は 発名字は	372	自(ラ) 88 宮に	304 311 314 338 347	自らるののである。	25年 24年 27日 日の	自己了 四點粉粉粉 三十(宮)	自つはいい	自(ア)の	自(ラ)	(05	56 70 85 104	第三部 余引幕
見(王)不以至め	<b>○</b> 不	不可	見え不な国め	見		ジウ (猛獸)	_	iā	ミヤウジ (名字)					宮)	に	(所)		籔	風きこと	
319	313	312	अप		127		249	61		427	<i>3</i> 94	375	128 155		114		199		224 337	
見(ル)か	見る	見にまは(る)と	見て【而〕	見て	見たまんは	見ては		見たてまつら不して	見て	見(タリ)や	見にまして	見不しては	見不して	見未す	見公と	見未	ミル	→アヒミル・ニクミ	ミル(見・面・視・	
58	222	404	400	336 375	318	<i>3</i> 17	302	<del>ट्र</del> ी	<del>264</del>	256	180	322	320	<i>2</i> 76	261	205		ークミ	觀	
飲食せむ(マク)耳	死(ナムマク)耳	求索せむまく耳	ム《助動詞》		Δ		観れは	観(ル)者	穏(ル)に[之]	視(ル)に	視にる者は	·	視にまふか如くして	視にまふこと		配にてまつら不して	見れは	見るに	見心に	٠; د د د د د د د د د د د د د د د د د د د
408	239	126					191	158	410	305	93	68	٦J	68	290	ر)	189 311	296	<del>2</del> 776	

408 239 126

<u>~</u>

	残ハ公子	與(へ)でむト	#	失(ヒ)て(ムトスル)を	奪へテ(ム)	成らむと	違ヒナム	ť	出(サ)合(メ)にまひて	失ヒナむ	得(ム)と	乞ひ与ハ(ム)と	有(ラム)と	重(クセム)と	乞(ハ)む	46	得(ム)と	布施せむと	乞(ヒ)求(メム)と	故ならむ(マク)耳
	98	86	85	ル)を	79	73	72	π٥	すがて	69	67	65	57	53	52	÷	45 45 46	40	37	416
٠	來至せむと	殺へとてむ	度らむ	むと	相娱祭へシなてまつら	好ラムトス	去(ラム)と	莫カラムと	感死(セム)	雅して(ム)	去(ラム)と	用(中ム)として	忍(ヒ)む	忍ひむ	極光(カ)ら令(メ)む	豊溢なり使めむ	得(4)と	十二年(センしめ(ム)	十二年せむ	得む(トシ)て
	188	186	182	דירו	うら	151	145	142	139	138	135	133	133	J28	125	124	117	108	108	107
	說(カム)と	役所なむ(ト)すと	(F)	問(ヒンたてまつらむ	射(4)と	去(ラム)と	與(<<) 耶	有 (ラム)と	行(カ)令(メム)と	死(ナ)合(メム)と	求(メ)むと	可シテム	230	死(ナ)合(メム)と	消滅せむと	作記と	求(メム)と	有(ラム)と	學(ヒム)と	戦(ハ)む
	<i>2</i> 61	<b>25</b> ¶	259	刮	259	253	252 ,	<b>25</b> 7	240	240	238	237		22¶	216	<b>20</b> 9	<i>20</i> 7	<i>2</i> 01	199	1 <b>92</b> ;
	喜(上)なむ	得(ム)と	求(メム)と	為ら(4)ト	ム)と(スル)こと	發年フジと(セ)や(メ	推キ裂ケナ(ム)	與〈く〉てむと	得(ム)や	爲四国(ガラム)や	爲ヘカラムヤ	莫らしめ(ム)と	敗(リ)てむ	去(ラム)と	得(ム)と	有ヘラム)とは		トンスルナラクノミ「耳」	選ら令めたてまつらく4	見(ム)と
	349	<b>34</b> 1	337	330 331	<b>32</b> 1	R	320	320	305	305	305	288	282	<i>2</i> 81	<i>2</i> 73	269	262	王	$\widehat{A}$	261

乞(ハ)む者 50	在らむここは・・	願(ハムト) 38	食す可け(4)や 40	選(サ)む(ト)し 48	見にまは(ム)と 44	402	遼(ラシメム)と(ス)	えらむ 390	就き抱(カレ)たてまつ	抱(カム)と 78	建(八八)耶	全(ヒ)取(ラム)と 370	360	所願の如(ク)せむと	勝レてセム 38	を 作さむ 356	生(ヒム)と 35	所願の如(ク)せむと 35	願(ハム)と	朱三郎 索引幕
如うにアラボラム耶	在らむをは	有リナムや	有らむ者	疑(ハ)む	有らむは	爲「當」ケムや「子」	爲むや	富築ならくとこと	得公と欲む所に	有らむ者は	得(公)や	在ら不らくと)耶	布施せむ所を合て	有らむヲハ	欲(ム)と(シ)て	あへ閉メム(セ)	在らむをは		求索する所アラインと	
149	142	141	140	139	138	134	134	125	לוו		111	107	104	104	98	95	71	<b>59</b>	Łħ	
ムカシノヨ (宿命)	本がハ	本質	ムカシ(本)	无軟數却なるき	无鞅數却に	ムアウシュコフ(无軟數却	來らむ(トキシ者	去へラムンときには者	忍(ヒ)む	奪へつむも	来(り)にまは(く)ごとを	謝(シンにてまつらむか	止(ム)ことを得(ろ)や	相與へ不 (ラム) や	與(へ)むに	計せむ者は		有らくムンがには	非さら(ム) セ	
	389	326		438	438	却	407	407	399	371	299 299	290	280	273	270	<i>2</i> 01	188	*	180	
智の233277	智に	智())	ムコ(聟)	始かたてまつまて	逆 ^ヘ て	迎か	迎へつたてまつる	迎へ	迎(<)て	迎へつたてまつる	近くつにもふ	ムカフ(迎・逆)《下三段》	<b>趣</b> (E) て	向(E)て	向(上)て(記)	ムカフ(向・趣)(留	宿の命ョ	宿(ノ)命(ヲ)	宿の命に	212
239 240	231	227		415	361	194	424	402	<b>2</b> 64	ויזין	58	喪	317	287	55	段)	430	334	295	

巻乗末りへムアウシエコフーモ	ムシル(領)	无上平等に・	无上平等 o	无上平等に	上平等)	<b>ムジャウビヤウトウ</b>	无上正真())	上正真)	ムジャウシャウシン	无常到	ムジャウ(无常)	无上なる	ムジヤウ(无上)	蟲	盛すら	<b>郑</b> ?	ムシ (蜎・蟲)	ว <i>ี</i> 7	ムゴク(螺動)→トビム	军
ンユ コ フ ー		34 I 424	289	72 73		<del>(</del> 无	208		、 无	289		3 <b>5</b> F		괻6	132	186			ビム	363
<b>€</b> )	眼をもちて	E	メ (目・眼)		×		空へシンくへシンフ	ムナシクス (空)	空(シンく	空シカシ	ムナシ (空)		奥に吸い不といか こと	ムセビムセプ(哽咽)	女のみ	女と	ムスメ (女)	字(口)	ムシロ (寧)	数レ
	93	225 303				į.	86		315 411	215		375	212	<b>也</b>	346	327		239		226
	逸(ル)こと	メグル(遠)	絶多って	展え シ てテ	メグラス(展・途	婦者	婦の	婦	がいる。	婦の	婦?	婦の	婦	婦とは	婦	婚(3)	妻と	妻に	メ(妻・婦)	眼乏
	409		299	109	NG.	437	363	360	346 347	346	238 241	2 <b>34</b> . 235	229 231	229	223 227 227	<b>223</b>	330 33 (	120	,	<b>93</b>
·(\$n(	臣(モ)	夫人も	妻子をも	蔵をも	國をも	ニモ	モ《助詞》→ココロミダ		E		重量を	メンメウ(面貌)	滅(シ)て	メツス (滅)	特许	メスウシ(牸牛)	呼(シ)て	メス(呼)	盲(と)ては	メシフ(官)
	98	90	86	86	85		ミダ				348		287		380		<del>3</del> 92		<b>2</b> 30	

七髪の如(ク)も	モウホイへ毛髪)	布施も	婆羅門をも	意も	微賤(ヨーモ)	奪いむも	我(日)	面後も	飲食も	父にも	見も	我も	人艺	毛髪の如うも	大小し	王 b	夫人も	布施も	實をも	朱三計 余子篇
172		421	鄸	<i>3</i> 85	382	<i>3</i> 71	369	348	347	346	319	3 <i>6</i> 8	233	172	160	151	151	143	111	
白象(己持(子)て	白象(ヨ)持ちて	水(ヨ)持ちて	知(ルヨ)もちて	罪をもちて	眼をもちて	手をもちて	替(ヨ)もちて	モチテ(持)	以に(リ)て	モタリテ(以)	或i ia	モシハ(或)	茂し	茂(	モシ(茂)	類	横	若 69 72 78 138 141 1877	モシ(若・頗)	
102	88	75	<i>3</i> 43	291	93	92	41		333		70		१८५	217		256	204	271 355		
モテ(以・用・以用)	費ちて	持テリき	持(テルンを	持テリ	モツ(持・實)	用(井)るほぼ	用(サル)が		用(中台)として[香]	モチヰル(用)	經(ヨ)持(七)て	寶蔵(ヲ)持(チ)て	面(ヨ)持ちて	五百(ヲ)持(千)て	持行で	心(ヨ)持(壬)て	我(引持(千)て	水(ヲ)持(千)て	白象(ヨ)持ちて	
	408	328	<i>3</i> 16	295		<i>3</i> 68	<i>3</i> 47	133			438	428	<i>3</i> 61	328	320	<i>28</i> 2	2प्प	<i>2</i> 31	lα3	
車を以(テ)	子(ヲ)以(テ)	馬を以って)	華を以こう	一貫(ヲ)以(テ)	法を以(テ)	夫(引以(三)	烟ラツラ	幡(ヲ以(テ)	白象(ヲ)以(テ)	脚(ラ)以(こ)	水(豆以(豆	以て	象をは以こう	自象(ヲ)以(テ)	以完	此を以(テ)	以(テ)	縁モテカ	[以]鞭を(モテ)	

165 163 162 155 154 146 136 135 135 123 92 90 86 82 80 174 72 69 376 258

治療を行へモウホケーモノ	白象(ヲ)以(テ)	命を以ってい	兒を以って	我を以って	氣(ヲ)以(テ)	水河以完	汝を以(テ)	我を以て	父母を以っては	華(ヲ以(テ	兒(ヲ以(テ)	兒を以って	端(子)以(テ)	種(予)以(テ)	水を以って	以 て	何(引以(元	米を以(テ)	城とを以(テ)	衣服(ラ以(テ)	
ーモノー	<del>4</del> 17	404	400	<i>398</i>	365	<del>34</del> 2	<b>34</b> l	340	332	329	324	306	<i>2</i> 99	286	-284	271	252	222	210	169 170	
	求(メンむと	求(メム)と	モトム・トロモトム	モトム(求・寮)→コヒ	故の如うしなるめ	故の如(ク)せよ	本の	モト(本・故)	本の	下に	モト(下・本)	以-用て	Ø :	失(こ)つ(ル)を用(う)	用にて	菓(ヲ)用て	是を用ての[之]	布施(ヲ)用で	太子用で	脚(ラ)用て	
•	238	207	トム	¥ □ Ŀ	188	187	<i>3</i> 72		150	159 16]		40	<del>4</del>  2	· (三)	<i>3</i> 98	304	124	123	84	59	
	索公)る[世]	索(ベル) に	索公心に区ご		索公ルンか如くして	索(ムル)に	索(ム)る所は	索ムルソト	索公ルンごとを	索(ムル)に者	索む(ル)コト	索(ムル)を	索(ム)る所を	索公る所	索(又)不香	ま(メ)よ	求むる所は	求(父)て	末(メム)と	求め不者	
	<i>3</i> 97	3 2	312	279		278	<i>2</i> 65	257	. <del>246</del>	141	140	139	43	38	234	363	206	329	33T	239	
二五	人る者は	守る者が	得つる者ならは	得へき者	欲か者には	欲ふ者には	欲か者は	来る者。	聞き知ら不る者は	物	所有の物は礼は	有る所のモノ	貴き(モノ)	乞がモノならは	が、ルモノハ	モノ(物・者)	了戻とモトリ	モドル	モドル (了戾) →タだ	第(メ)よ これ	
	92	55	53	5-1	46	45	45	44 45	43	271	107	271	253	237	(32		226		Ľ	232	

	r=														÷					
神とシッルモノヲ	モノヲ《助詞》	布施す可き者には	長レル者	守る者	守る者に	食噉する者は	計せ不(ル)者は	計せむ者は	學(7)る者	折り傷ふ者	有ら(公)者には	觀(ル)者	ecc	太子の如くにする者は	を可する者	貧(シ)き者は	有らむ者は	視にる者は	索く者は	集三部 奈引篇
158		<b>5</b> 98	370	244	244	216	<i>20</i> 2	<i>2</i> 01	193	192	(88	159	143	る。	i38	119	116	93	92	
門に	モン (門)	諸の	諸(7)	諸の	諸?	216 227 256	諸のは	路分	諸の	諸	諸の	衆の	モロモロ(衆・	盛(三)て	盛星	モル (盛)	国の	モモ(百)	神とある(モノラ)	
5 <del>5</del>		368 373 375 410 438	<i>36</i> 7	366	345 359	296 297	125 151 162 186 215 215	96	91 94 94	81	48 51 79	<del>4</del> 8	<b>水・諸</b> )	415	415		190 217 394 411		モノヲン 158	
得るか	白象とや	不や	與〈へ〉に属サ	不や	與今の言と	*	失(こ)て(ムトスル	以でフをデヤヤ	は小や	得ですや	不分	聴(サ)見や	ヤ (也・平・耶)		\₩		門を	門の	門を	
ш	106	102	(02	88	88	क्ट	スル)を	73	67	59	37	37	《助詞》				244 244	243	<b>5</b> 5	
得(公)や	馬留(カラム)や	為ヘカラムヤ	得分や	相與ハ不(ラム)や	得に到や	不や	見(ター)や	不ヤ	死(ナーヤヤ	不や	聞くや	不守	近、ジヌ可シヤ	不や		暖アル「ヘシ」可しく	有リナムや	馬屋コケムや	あむや	= *
305	305	•	<i>2</i> 80			<b>256</b>				204	204	178-	炉	178	178	せ	4	134	134	

	昔へシにも心理	独ラ不耶・	建(八台) 耶	不當に写真	與(<< 4)耶	來れ(川)耶	寄留き畑	有ル耶と	*不* らラム 耶*	死ゆるか如うこにアラ	在ら不ら(4) 耶	生する	向ナ そソ・ 千	欲小子	至(ス)智己き手	非さら(ム)せ	不や	食す可け(ム)や	不や「種」	識ルヤ
	401	397	372	260	252	247	201	196	150	ラ	107	98	<i>2</i> 65	199	<del>22</del>	180	420	420	326	326
	マハラグ(和)	軟な刃っ	ヤハラカナリ(軟)		宿(ル)こと		宿(リ)し自		宿(リングまかときには	ヤドル(宿)		野田の	ヤデン(野田)	養が可し	養(上)て	食がフ	ヤシナフ(食・養)	輩を	量に	ヤカラ(輩)
		128		.219		291		215	वं		99			2T2	150	ᆁ౪		<i>2</i> 76	<b>.2</b> 46	
	山 の 213 215	山(人)	山 の 200	山 ()	山の 193 194 195 197 198	山 に 12	山の 181 189 191 192	上 に 12	山 の 99 126 127 129	ヤマ(山)	壊れ散リヌ 17	ヤブレチル(環散)	破(上)ぬ 39	ヤブル(破)《下三段》	壊(リ)で 34	敗(ル) ことを 37	敗(リ)てむ 22	段》	ヤブル(敗・壞)(四	和(ケ)て 173
٠ ٢		和柱(と)にまること	ヤワウス(邪枉)	行i てテ	マル(行)し	耶利者	耶利(ヲ)	耶利は	耶利と	マリ(軍州)	良久(シク)あ更て	ヤヤヒサシ	休(3)不(	(国)	中分三	ヤム(止・休)	山の	に	山の	卢
•	1477	21	程)	362	ッオヒヤル	435	220		212		) お望て 90	(良久)	シテ)	326	至280	ψ	393 405 410 433	384	255 255 257 303 308	237 251

去ケ	· 去 くク	法	去き肯不	ク	ユク・ツカサドリ	タガヒユク・ススミ	コク・サリユク・シ	→アユミュク・イデ	ユク (去・行・往・適)	去き遠いを		往き到(川)て	行き酯(リ)て	ユキイタル(行詣	去カヘマクン耳	ユカマク (去)		ı		第三年 索引车
275 281	<b>24</b> 2	299	<b>29</b> 5		サドリュ	・ススミ	ユク・シ	ク・イデ	往·適)	310	(去遠)	403	254	詣·往到)	300					<b>*</b>
許(シ)つ	除シにまっ	リシテム	題)	ユルス(可・除	続り力	ユメユメ(努力)	結上	ユフ (結)	適(キテ)	往く	往(十)7 5	行ケル	·行 く	行 ² ク	行(も)て	行き	行きてジャ	行(カ)令(メ4)と	行が不	
275 280	418	<del>2</del> 37		許.預	J26	Ü	ম0		164 168	408	51 52 82 237	59 265	65 66 178	49	363	<i>27</i> 4	219 227 232 238	240	237	
ユリニ (故)	所以者	改に	故に		改ならむ(マケ)耳	故に(ナー)	故に	故 (E)	347 350	改に 14 25 24 250	故(三)そ	改也	ユヱ(故・所以)	聴ること	ます す	続(シ)ごまん	鹿(サ)不(世)	聴行見や	意シ、	
	83	413	416	416	耳	<del>4</del> 12	<b>3</b> 90	38°I		257 261 339	103	84		73	<b>33</b> 5	115	112	37	106	,
善きなる	善子	善き	善(千)	善(シ)	著したりと 4	善シ	快く	好く	可³ 十	ヨシ (可・好・快	能く	能(ク)	132 143 149 158 228	能く 5051253	ョク (能)	ヨ (命) しムカシノヨ	3		改に	27
355	30T 333	282	282	339	144	74	128	60 1 <b>9</b> 6	<b>36</b> 3	· 善 )	364	356		70 78 12 <b>7</b>		ノヨ			   305	

			=		Ξ			=				3			3		3		<b></b>	=
-	外り回	千里とこ	ヨリ(白・従)	世世に	用用(世世)	髪ルル	甦(三)ぬ	ヨミガヘル(甦)	呼(上)て	呀(上)て	呼(上)て	ヨブ (呼) →オヒョブ	呼(ヒ)て	バフ	ヨバフ (呼) → アフギヨ	四()	ツ(四)	多合って	寄セテ	ミングをし
	44	44	《助詞》	<i>28</i> 7		90	90	J	זיוי3	374	87 274	ヒョブ	317		アフギョ	39 <del>1</del> 2		<del>344</del>	329	
•	生(レ)て従	遠方從	何(レ)の所從	遠(分)從	遠方從	中等 從	<del></del>	珠 從	何れの所從	遠く從	百里從	宿(二)し自	被賤(ヨリモ)	朝よる	遠(乙)上里	初山里	「従」此ら望	四遠よる	國と国	•
	<i>2</i> 83	266	265	251	249	155	89	80	58	57	44	, 29।	382	309	273 274	237	160	155	107	(
	喜(ヒ)なむ	ヨロコブ (春)	從川て	坐(ル)が[之]	坐ルか	生ルか	坐(三)て	因(ル)か	ヨル(因・坐・従)		依里止 る可(カラ	ヨリトドマル(依止)	因(リ)て	因(リ)て	ヨリテ(因)	位里附、ル	W	依川帖ミフ	ヨータノム(依怙)	
	349		269	416	257	247	'το	423	Ċ	(32	<b>心不</b>	屯	264	58 87		214	(依附)	136		
亢九	老者を	ラウシヤ(老者)	老公なる	ラウコウ(老公)	老	ラウ(老)	電電	ライデン(雷電)	來至せむと	ライシス(來至)	礼(ヲ)	礼を	礼()	ライ (礼)		ラ		宜(2)	宜く	,
											409 425	195 264							-	

ラク→オソルラクハ・ザ **羅漢** 4 がメラル、トキニンボケラレ《 助動詞》 思惟すら(ケ) 恵惟すら(ケ) 東 ラク・ナラク 逐(ヒ)にまふらむとラム(助動詞) ラカン (羅漢) ヒラウモンス (労問) →ア ラウン(罹害) 欲ヘリ 持テリさ 到れ(二) 來北(二)聊 値々足 來れ(三) 飢渴世退 水里スレリ 腰み血ハメリ 特 (テル)を ヤイ(ル)そと 布施せるに 著(ケル)が如し 作レル[耶] 欲ヘルハ 就き抱(カレ)不してい(見・所) **後が**サレて 後サレて 鹿(サ)見や 段解はむ(上)すと 就き抱(カレ)にてまつら 能サレロまかに国 破レ製カルトアト 把(力)れたてまつ 著カレタナリ ルシス(留止) 笛-止(ス)可し

陪棄索引へラウモンスーワウン	ロクセンヨリ(六千餘里)	六十の	ロクジフ(六十)	六歳な記	ロクサイ(六歳)		¤		蓮華の 49 55 66	レングヱ(運	營者 55万000	巻者に	レフシヤ(愛者)	列女と	レチニヨ(列文)	了奏とモトリ 26	レウレイ(了英)		V	
	まば	王	王(上)	王	玉の	王に	王	王に	王	玉の	玉()	王之の	王.	王に	王	ワウ(王)		ワ		六千餘里(ナー)
	96	94	91	87 89	<b>83</b>	83	83	<b>82</b>	78	69	68	68	52	52	37 41 49					174 237
	王(三)	王に	王の	王	王の	王	玉む	王(上)[及]	<b>王</b>	王の	王に	王	王之力	王の	王に	王	王に	王	王に	王の
	245	<b>23</b> 6	183 204	182	179	175 179	.51	123	115 122	110 114	108	107	106	105	105	102 104	102	101	98	97
141	王の	王(三)	王	王に	王	王に	王の	王	王(上)[短门	王	王に	王(卜)[及]	王と	王の	王なる	王	王の	王	玉(ノ)	王
	<b>3</b> 96	396	392 395	<b>39</b> 2	387 391	394	381 382 382	376 377 378	<b>3</b> 75	374	372 372 373		356	308	308	306	261	253	251	245 247

我(力)	我が 103 109 110	<b>秋</b> (力)	我们	吾(力)	ワガ(吾・我)	王-者は	ワウシヤ(王者)	王宮の	ワウクウ (王宮)	王 者:	王	王に	王は	王に	<u>Ŧ</u>	王に	王	王の	王	第三郎 索引幕
141	10  20  36	73	6 <b>?</b> 72	20  202		135		<b>24</b> 3		431	428	<del>1</del> 25	<del>424</del>	422	406	406	404 405	104	<del>4</del> 01 402	
我们	找(力)	我加	秋(力)	我们	我(力)	我が	我(力)	改か	我(力)	我が	教かか	我(尹)	我们	我(力)	我が	我(力)	我が	我(力)	我が	
359	352 257	351	348 351	330 331 332 333	318 320	31 6 318	305	302	285 291	273 277 278	248	239	234 238	187 232	166	152	149 151	148	<b>141</b>	
ワタリョハル(度已)	私勢の	ワタクシ(私)	沸く	ワク(沸)	核の	ワキ(校)	別(ル・コト)	別 (ルン)しをは	別(レ)ねヒ	別れぬ	ワカル (別)	辨(子)て	ワカツ	ワカツ (辨) →7	我(力) 纽特	我が	我(力) 289 389	我が	我(力)	
戊已ン	113		<b>-2</b> 96		275		147	と は 134	<b>3</b> 02	291		241		マジハー	432 435	<del>4</del> 31	400 420 430 431	<i>3</i> 47	<i>36</i> 9	
唉(八)不	ワラフ	ワラフ(咲)しアザケリ	戦 と 説 (も) て	ワラヒトク(嗤飽)	曹ラハハ	ワラハベ(曹峰)		煩、シたてまつられ	ワツラハス(煩)	渡(山)二上	歩(リ)て「元」	が(リ)て	度る	度(ル)こと	度る可(カラ)不る	度(!)にまふ	度らむ	ワタル(度・渉・渡)	度叉已(屮)て	1.43
233		リケリ	228		231		114	が不		188 402	241	54	424	254 403	<i>ي</i> 181	185	182	菼	185	

サル(将)	<b>處</b> て	# <i>於</i> て	ヰル (於・處)	廃して(ム)	ヰョウス (底)	惶悵	博長な記	サイヤウ (偉長)		4	:	で製カル、江	タレサク (破裂)	爾	な我に	我令	<b>2</b> 3	教を	教をは	第三部 索引幕
	251	163		138		133	129					149		186	416	405	<b>39</b> 8	398	388	
食を	功徳を	索公る所を	珍寶(ヨ)	輦(ヲ) しちて	傍-臣をして	珍寶(ヨ)	在(ル)をほ	何等(レヲ)	ヲ《助詞》		ヲ	名為	エンアウ(鴛鴦)		ľ	違泉せ不と	サレイス(違反)	374	将了 65- 198 221 298	
45	43	43	41	41	41	39	38	38				191		-		113			344 34 351	
門を	脚(ヲ)	杖(ヲ)	山川(ヲ)	杖を	汝(ヲ)	象を	之を	<b>資糧(ヲ)</b>	之を	道士(トヲ)	在るをは	布施を	II	得公と欲る所在るを	之を	珍寶(子)	衣を	衣(ヲ)	之を	
55	55	55	54	<b>53</b>	53	53	52	52	52	48	48	47	46	伝るを	46	46	45	45	45	
在らむをは	図を	我をして	衣を	白象(ヲ)	名(2)るを	&(ヲ)	白象を		逆へつ不といかこ	蒼天を 61	在るをは	布施(ヲ)	脚(ラ)	无(手) ごとをは	父を	礼(ラ)	之を	脚(ヲ)	杖を	٠. ١
71	70	70	68	68	66	66	65	64	(F)	61	60	60	59	59	58	58	57 58	56	56	

<b>詩彙索引ヘワレサクーヲ</b>	蔵をも	ヤ	失(ヒ)て(ムトスル	風をも	天下を	象をは	敵(ヲ)	園を	象をのみ	布施しつ(ル)を	白象(子)	卿を		水(ヲ)	鞍(ヲ)	以 フ を ヤヤ	意を	之を	意をは	<b>圣</b>
7	86	85	を	85	83	82	82	81	81	80	79	7	76 76	75	74	73	73	73	73	7.
	布施を	道(7)	語(ヲ)	是(!)如(キ)を	顕を	眼を	象を	眼をもちて	手を	象を	手をもちて	脚を	復太奈太子をは	水を	言(ス)ことを	白象(ヲ)	大臣(ヲ)	辞(ヲ)	妻子をも	
	95	95	94	94	93	93	93	93	92	92	92	9 I 92	91	90	89	88	87	87	86	8
	汝を	変をも	敵を	蔵を	布施を	國をは	汝を	布施せむ所を命て	有らむヲハ	白象(ヲ)	之を	白象(ヲ)	太子(ヲ)	使者を	夏を	太子を	大王(ヲシテ)	心を	刑を	11 77
	111	111	110	110	110	110	108	104	104	103	102	101	101	101	99	99	99	98	97	ć
-: <u>-</u>	是を	白象(ヲ)	蔵を	布施(ヲ)	是を	雪(7)	我を	言を	富メかことを	珍安を	飯食(ヲ)	敗物を	人ヲ	之を	國をは	太子(刊)	現實を	之を	汝を	. 1

124 |23 |23 |22 |24 |20 |20 |19 |19 |18 |16 |15 |15 |15 |15 |14 |13 |12 |11

索公心を	太子(ヲ)	之を	太子のみを	夫(ヲ)	烟(ヲ)	幡(ヲ)	別(ルく)ことをは	甘美を	是を	もをして	是を	欲する所を	是(ヲ)	難を	在(ル)をは	道を	大小(上)をして	図を	我を	第三句 索引春
/39	139	137	136	136	135-	/35	Iವ 134	133	133	131	130	129	(28	127	127	126	125	124	124	
礼(ヲ)	子をして	我を	我(ヲ)	子(ヲ)	我(ヲ)	是(ノ)如(キ)を	人民(ヲ)	國を	法を	大王を	別 ₍ を	在らむをは	巻心を	之(ヲハ)	汝(ヲ)	之をは	汝を	兒を	布施(ヲ)	
153	152	151 15]	151	150	149	147	147	146	146	146	145	142	141	141	141	141	140	140	139	
食(ヲ)	國(ヲ)	葉港國(ヲ)	女(P)	男(ヲ)	衣服(ヲ)	衣(予)	車を	子(ラ)	馬を	車をは	を	淚(ヲ)	者を		之を	子を	太子(ヲ)	華を	一貫(ヲ)	
i'76	1774	174	172	1772	169 170 171	167 168	164 165	163	162	162	162	160	159	たてまつる	158	158	157	154 155	154	
道を	妻子(ヲ)	礼を	太子(ヲ)	道を	・菓を	泉を	中(ヲ)	发	流を		孫(上)蠕動ク(	衣を	水(ヲ)	我(ラ)	減セ(ヌル)を	城(子)	我(ヲ)	飲食を	太子(ヲ)	호치
199	198	145	194	193	192	192	191	189	187	186	トヲ)	185	184	182	<b>182</b>	180 180	ITP	קרו	קידיו	

語彙素引へラン	菓を	菓(豆)	衣(引	女&	衣(ヲ)	男をは 212	草屋(豆)	新きを	孤とを 20	髮(子)	頭(ヲ)	處(ヲ)	道(ラ)	摩訶衍(ヲ)	道(ヲ)	之を 24	<b>須大拏をは</b> 24	道(ヲ)	道を	道(子)
	我(ラ)	水(ラ)	奴婢を	我(予)	水(ヲ)	其をして	端政(ヲ)	之を	形(ヲ)	水(ヲ)	舜(ヲ)	之を	水を	血(ヲ)	葉(ヲ)	血(ヲ)	面(ヲ)	耶利(ヲ)	父母をは	男女(トラ)
	233	<i>23</i> 3	232	23 ²	23  23	230	<i>22</i> 8	228	227	227	223	222	222	22	<i>22</i> 4	221	220	220	218	218
	逆(へ)不といかこと(ヲ	新(ヲ)	太子(亨)	薪を	喻()	太子(ラ)	索(ムル)ことを	太子を	太子(ヲ)	門を	道(ヲ)	資糧(ヲ)	我をして	汝をして	身をは	奴婢(ヲ)	之を	此分	奴婢を	奴婢をは
	)(7)	.248	248	247	247	246	<b>2</b> 46	246	245	244 244	241	240 241	240	239	239	239	238	237	234	233
is it p	來るを	處を	之を	太子(子)	我を	太子を	能(ヲ)	太子(ヲ)	腹を	之を	鞭を(モテ)	孝羅門(ヲ)	在るを	<b>須大孥(ヲ)</b>	在(ル)をは・	太子(予)	道・徑を	使・人をして	何(引以(己	

職者(字) 東 輩 婆 を を を を を を で アイフ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	我集輩婆淚之汝	東輩婆淚之汝, をを醒ををを	輩 婆 浜 之 汝 だを を を を を と	撃突ををを	婆浜之汝	済 之 汝 / を を を	之汝をを	汝を	,	戯(ル)るを	男女(ヨ	老者を	兒(ラ)	布施(ヲ)	菓を	水(ヨ)	数 をヲ	装羅門を	身(ヲ)	礼を	٠
Ÿ ₹	<i></i>					<b>ら</b> を	<b>ら</b> を	<i>٥ ٥</i>	\$ \( \frac{1}{2} \)	· ·				· ·				を			
279 278 297 276 276 276 275 274 274 273 272	218 219 276 276 276 275 274 274 273 272	द्राप २४६ २४६ २४६ २४५ २४४ २४४ २४३ २४३	1 276 276 276 275 274 274 273 272	716 <i>2</i> 716 <i>2</i> 715 <i>2</i> 74 <i>2</i> 74 273 272	276 276 275 274 274 273 272	276 275 274 274 273 272	<i>2</i> 15 <i>2</i> 14 <i>2</i> 14 <i>2</i> 13 <i>2</i> 12	<i>2</i> 74 <i>2</i> 74 <i>2</i> 73 272	<i>2</i> 74, <i>2</i> 73 272	273 272	272		<i>2</i> 72	269	268	268	<i>2</i> 67	<i>2</i> 67	<b>2</b> 66	264	
(マ)	及我 罪 恨 母 汝 (亨) 写 写 写	我 我 罪 恨 母 汝 (亨) 写 写	数 我 罪 恨 毋 汝 道 数 (〒) 5 写 (〒)	数我罪恨母汝道 (₹) (₹) (₹)	愁我罪恨母 (¬) (¬) (¬)	我(子) 道(子) 道(子)	罪 恨 母を (ヲ) 道(ヲ)	恨 母 汝 道 (ヲ)	母を (ラ)	汝(ヲ)	道(ヲ)		過を	種(子)	兒(亨)	水を	心(亨)	去(ル)ごと	汝(子)	上(人)ことを	
る。	る。	る。	なり	る。 なり こ と と を	なり	-()	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											多		と ⁾ を	
व्यः क्षेत्र क	243 242 241 241 240 240 289 25 243 242 241 241 240 240 289 25	242 241 241 240 240 289 25 242 241 241 240 240 289 25	ट 242 241 241 240 240 284 2	돈 92 291 241 240 240 289 25	조 291 291 290 290 289 21	२१। २१। २१० २१० २ <u>१</u>	<i>2</i> 9। 290 290 289 21	290 290 289 29	290 289 29	28 <i>9</i> 2	2	<del>8</del> 9	287	286	<i>2</i> 84	<i>2</i> 84	282	<i>2</i> 82	280	290	
心兒菓无兒某我藏母我	兒菓无兒菓牧蓏母を	東元兒某我為安	无兒某我 越母 老	E 兒 某 教 舜 老 老 老 老 老 老 老 老 老 老 老 老 老 老 老 老 老 老	兒集我藏母老	某 教	我 英 安 老	<b>英母を</b>	母 我 を を	我を		天を	我を	之间	줃	來(二);	端(子)	兒(ヲ)	之を	更を	
<b>선</b>	<b>*</b>	<b>خ</b>	<u>د</u>	<u>*</u>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · ·	· · · · .									こまは(ム	端(ヲ)				
307 306 305 305 305 304 303 302 302 30  ;	306 305 305 305 304 303 302 302 30  ;	305 305 305 304 303 302 302 30  ;	305 305 304 303 302 302 30  ;	05 305 304 303 302 302 30  ;	305 304 303 302 302 30  ;	304 303 302 302 30  ;	303 302 302 30  ;	302 302 30  ;	302 30  ;	30  <u>;</u>	•	300	300	300	<b>29</b> 9	اع [ع	<i>2</i> 99	297 298	295 296	295	
語 見 我を (シラ) を 我を (シラ) を 我を (シラ) を ままして まま (ル) シラ	見我を支持るを表をしまる。	我を見るを 大き	見 我を 之 勝有るを 去を 去を	された。 おなた。 ななた。 ななた。 なると、 はない。 なった。	我在之掛有持: 在	在 之 勝有 持 ( テ -	之 勝有 持へテュ	# 有るを	有るを 持(テ:	持(テ		菓を	太子(ヲ)	之を	兒(ヲ)	太子(ヲ)	妃をして	道を	去き遠ルを	我をの	· · ·
			(±) 57-	(H) (7)		(₩) ∑].	(上) (上) (上)	(P) 分	どを	どを			Ţ			3	ال		ルを	みり	

324 326 324 323 322 320 320 320 319 318 316 316 312 312 311 311 311 310 310

陪棄索引へヲ)	太子- 者記	<b>₹</b>	妃を		逆へ不といふこと(ラ)	在 (ル)をは	布施を	句を	此つ如色を	願(乙所(子)	宿(ノ)命(ヲ)	言がを	心(ヲ)	兒を	父母を	在 (ル)をは	願(ヲ)	華(ヲ)	五百(ヲ)	莖(ヲ)
	<b>3</b> 40	340	339	339	2(7)	338	338	<b>33</b> 7	336	335	<b>33</b> 4	334	333	333	332	331	3 <b>2</b> 9	329 329	32 <b>%</b>	32 <b>8</b>
	布施(ヲ)	富公ことを	<b>壽</b> 命(ヲ)	度脫を	太子(と)をして	見をして	婆羅門を	兒を	願(ヲ)	礼を	何をか	我を	善を	妃?	知(ルヲ)もちて	妃を	手(ヲ)	水(ラ)	意を	汝を
•	3SF	<i>3</i> 58	<i>3</i> 56	354	ॐ	352	351	<i>3</i> 51	357	350	350	347	<del>34</del> 6	344 344	<del>34</del> 3	342	<del>31</del> 2	342	341	341
	兒を	麥羅門を	之を	心を	之を	兒(ヲ)	卿を	兒を	國(ヲ)	意を	兒をして	氣(ヲ)	市井(ヲ)	之を	使着を	<b>創</b> ( )	面(ヲ)	之を	兒(ヲ)	傍臣(ト)をして
	374 375	374.	371 372	37l	370	<i>3</i> 69	369	<i>36</i> 7	<b>3</b> 67	<i>365</i>	365	365	364	343	<i>3</i> 63	362	<i>3</i> 61	361	<b>360</b>	359
二二九	何等	身(ヲ)	孫(三)	兒(予		悲くシひ愴ムことを	語(予)	<b>麥雅門をも</b>	大王を	婆難門をは	我をは	語(亨)	子を	百味を	質貴(ヨ)	銭をか	兒を	兒(ヲ)	兒をは	婆羅門を
	<b>3</b> 93	<i>3</i> 92	392	391	391	とを	39 I	-38 <b>9</b>	389	388	388	<i>3</i> 87	<i>3</i> 85	383	<i>3</i> 83	<i>3</i> 79	378 378	377	<i>3</i> 76	<del>3</del> 76

面を	書(ヲ)	汝(ヲ)	書を	我(子)	太子(ヲ)	命を	太子(子)	使者(ヲ)	食(ヲ)	一食を	兒支	飢暑(カルラ)	我を	道(ヲ)	食を	一食を	婆羅門を	皮褐ヲ	某兩來哉(子)	第三部 索引幕
409	408 409	408	406	405	404	404	402 402 403	402	401	<b>4</b> 01	400	400	<b>398</b>	<i>3</i> 97	भा	<b>3</b> 96	<i>3</i> 15	<i>3</i> 94	<i>3</i> 94	•
太子(ラ)	意(ヲ)	是了如(十)を	使者(ヲ)	食(ラ)	咎を	栗(ヲ)	白象(ヲ)	教喜(ヲ)	太子(ラ)	白象(ラ)	過(子)	栗(ヲ)	栗ア	(字)	使者を	衣を	失(ビ)つ(ル)を	太子を	礼(ヲ)	
<del>424</del>	<del>424</del>	422	422	419	418	418	417	417	47	<b>4</b> 16	416	415	415	44	44	<del>4</del> 3	412	412	409	
ヲシヘ (命・教)	治(メ)たまふに	<u>ل</u>	ヲサム(治)→トラヘヨ	纫く	ヲサナシ(知)	檀技羅路(ヲ)	之を	經(ラ)	善(ヲ)	兒(ヲ)	得(ル)ことを	佛(ヲ)	<b>客蔵</b> (ヲ)	起居(ヲ)	札(ヲ)	香汁(ヲ)	香(ラ)	華(ラ)	礼(ヲ)	
	146		ヘヲ	<b>3</b> 09		<del>4</del> 91	439	438	438	436	429	<del>4</del> 29	428	<del>1</del> 28	427	426	426	426	425	
ヲハリヲハル(畢已)	男兒	男-兒は	男-兒	男は	男の	男	男をは	男(ヲ)	ヲノコ(男・男兒	跳川	野川顕川て	ヲドリアガル(跳	积	ヲト (奈)	昔(三)では心図	惜(シたてまつ	ヲシム(惜)	教に	兪に	-K ==( O
· 已)	395 434	<i>3</i> 81	379	JO 1	<i>31</i> 9	219 236	<i>2</i> 12	172	G	317 410	220	題	<b>-230</b>		401	る) 189		108 113 183	179	

ヲリ(居・坐)→ウズク	女兒	女 は 385	女と	女 は 381	<b>女</b> の 380	· 女 237	女を	女(ヲ)	ヲミナ(女・女兒)	夫(ヲ)	ヲヒト(夫)	寛(二)め 288	畢(リ)て	卫(二)7	卫(丁)始	已国シカハ 88	ワタリヲハル	ヲハル (已・畢・竟) →	軍退已(川)て で
ヲンハウ(遠方)	宛轉し 410	克轉分	宛轉(シスて「和」 な	ヲンテンス (宛轉)	遠近	ヲンゴン (遠近)	怨炙	彩気に 80 28 58 80 10 12	<b>怨</b> 家	ヲンケ(怨家)	恩後は	ヲンアイ(周愛)	捨てラ	ヲル (捨)	打り傷ふ者	ヲリソコナフ(折傷)	坐ルときには	居(三)不	マリヲリ
55 77 80 87 89 153 160 160	312 319 342 378 384 385 410	之 76 82 89 97 97 111 124 136 237	平 134 320 345 388	186 211 218 353 359 366 375 423	及 40 42 48 86 123 125 145 152 173	384 415 422 428	219 233 238 243 299 303 358 371 372	於 84 126 153 155 163 175 179 183	428	300 329 344 371 399 406 415 418 426	3X 81 87 102 103 184 218 257 272 295		不讀			ヲンリス	ヲンリス(遠離)→アヒ	遠方從	遠方從 249
								219 234 296 330 375 384	49 91 133 134 145	平 229 234 326 381 388	333 345 386 397	144 180 183 203 208 240 271 280 283	41 63 64 96	從 159 280	者 133	耳 105 262 370	400 404 411 425 427	307 325 329 338 347 377 381 385	164 172 158 192 198 221 222 242 298